議　　事　　録

業務件名	須崎市公共下水道施設等運営事業		
日　　時	令和 8 年 9 月 28 日（月）	自　13：30　～　至　14：10	
出席者	須崎市上下水道課　3 名		
	須崎市環境未来課　4 名		
	（株）クリンパートナーズ須崎（以下 CPS）　9 名		
打合せ場所	須崎市役所保健センター会議室 3	記録作成者	CPS
資料	・令和 8 年 8 月度すさき家パートナー会議資料（CPS）		

打合せ事項、対策・合意事項等

令和 8 年 8 月度すさき家パートナー会議

1.出席者を確認した。

2.今月のセルフモニタリングのチェック項番

・セルフモニタリング会議で確認したチェックリスト項番を確認した。

3.経営に関する業務

・8 月度の財務状況を報告した。

・法令順守、情報公開に関して、特に問題が無いことを確認した。

・8/4～8/7 にかけて東京ビッグサイトで開催された「下水道展＇26 東京」で CPS が昨年度、独自に取り組んだ事業内容を発表したことを確認した。

4.汚水管路

・8 月度は 8 月 16 日～18 日の 3 日間で降水量が 178.0mm だったため、大雨後の巡視を実施したことを確認した。

大雨の影響による新たな路面状況の変化や道路陥没の兆候等は確認されなかったことを確認した。

・8 月度は 11 人孔の巡視、点検を行った結果、経年劣化や管内滞水が見られる箇所があり、今後も引き続き点検、巡視を行うことを確認した。

5.雨水管路

・8 月度は 14 人孔の巡視、点検を行った結果、経年劣化が見られる箇所が数か所あり、今後も引き続き点検、巡視を行うことを確認した。

＜次項へ続く＞

打合せ事項、対策・合意事項等
6.終末処理場
・31 日、DHS ろ床処理水自動分析計の DO が 0mg/ℓ になっていたため、分解洗浄、センサー部の交換等を実施したが、復旧には至らなかった。現在、製造元が海外企業であるため、代理店の業者に問い合わせし、今後の対応を検討中であることを確認した。
なお、応急対策として、生物膜ろ過槽に設置していた自動分析計を DHS ろ床処理水の処理水測定箇所に設置し、DO を測定していることを確認した。
・廃棄物処理法の改正に伴い、終末処理場で発生した汚泥の受入れを行っている業者より、以下の対応を求められている。
・WDS シートを都度提出すること。
・汚泥の溶出成分試験を実施すること。
これらの対応がなされない場合、今後の汚泥の受入れが困難との説明を受けている。
また、汚泥の含水率についても、現在より含水率を上げるよう求められている。令和 9 年度の契約書に含水率を明記し、契約内容を遵守できない場合についても、受入れが困難になると説明を受けている。
現在、脱水機の調整を行いながら、含水率の変更に向けた対応を進めている。それらを踏まえて 8 月 28 日に市と合同で業者の処理施設を視察し、施設及び汚泥の受入れ状況の聞き取りを行った。
今後も市と共に今年度中の解決を目指して業者と協議を実施していくことを確認した。
・8 月度の生物膜ろ過施設の省略化による電力削減率は 33.1%であることを確認した。
7.クリーンセンター横浪
・6 日、制御盤リレーの動作不良が発生し、業者へ状況確認を依頼したことを確認した。
・7 日、制御盤リレーの動作不良により運転停止した。業者による状況確認の結果、AC 電源の配線取り付け不良が原因と判明し、業者が修理したことを確認した。
・12 日、電気定期点検を実施したことを確認した。（業者）
・13 日、インゴットを搬出したことを確認した。（業者）
・14 日、28 日、施設内清掃を実施したことを確認した。
・20 日、白ビンを搬出したことを確認した。（業者）
・25 日、選別機の減速機のオイル交換を実施したことを確認した。
・27 日、ペットボトルを搬出したことを確認した。（業者）
・31 日、色ビンを搬出したことを確認した。（業者）
・31 日、アルミ選別機のコンベア内部の点検・清掃を実施し、異常は確認されなかったことを確認した。
8.浸出水処理施設
・13 日、No.1 凝集剤注入ポンプの流量が 2 mℓ/分から 0 mℓ/分に低下していたため、分解洗浄及びボールバルブ、ダイアフラム、吸込側ブレードホースの新規交換をしたことを確認した。部品交換後は正常な動作を確認している。
9.漁業集落排水処理施設
・池ノ浦地区、白浜地区、蜂ヶ尻地区、中ノ島地区の 4 地区は 8 月 1 日、15 日及び 29 日、戸島地区は 29 日に、要求水準書に定められた項目に従って保守点検を実施したことを確認した。

打合せ事項、対策・合意事項等
・電流値について、戸島地区（No.2 原水ポンプ、No.1 中継ポンプ）以外は問題ない値であることを確認した。
・29 日、戸島地区の No.2 原水ポンプの更新工事を実施したことを確認した。
・29 日、戸島地区の点検時に No.1 中継ポンプの不具合を発見したことを確認した。また原水ポンプ槽及び調整ポンプ槽のフロートスイッチに電気ケーブル硬化による経年劣化がみられることを確認した。
10.雨水ポンプ場
・要求水準書に定められた項目に従って保守点検を実施したことを確認した。
・公共ポンプ場のホッパー棟扉が破損していたため、修繕を実施したことを確認した。
11.その他連絡事項
・次回パートナー会議の日程を確認した。
・汚水用ポンプ及び雨水用ポンプの平均的な耐用年数について質疑。汚水用ポンプは、稼働時間等にもよるが、耐用年数はおおよそ 10 年程度であると回答した。雨水ポンプについては、海水の混入や稼働時間により劣化速度が変動するため、一概に耐用年数を設定することは困難。
・汚水人孔 S-31 付近の管内滞水の想定される原因及び対策方法について質疑。想定される原因はたるみであり、対策方法として管内清掃が有効。
以上

須崎市公共下水道施設等運営事業

（第 77 回）

すさき家パートナー会議資料

（令和 8 年 8 月度）

令和 8 年 9 月 28 日

株式会社クリンパートナーズ須崎

目　　次

1　出席者 1
2　開催場所、日時 1
3　セルフモニタリングについて 2
4　経営のモニタリング結果（令和 8 年 8 月度） 3
4.1　財務管理 3
4.2　内部統制 3
4.3　情報公開 3
4.4　その他 3
5　維持管理のモニタリング結果（令和 8 年 8 月度） 4
5.1　汚水管路 4
5.2　雨水管路 14
5.3　終末処理場 28
5.4　クリーンセンター横浪 36
5.5　漁業集落排水処理施設 43
5.6　雨水ポンプ場 47

1　出席者

団　体	所　属	出席者
須崎市	上下水道課	3 名
	環境未来課	4 名
（株）クリンパートナーズ須崎	取締役	2 名
	企画管理部 調査計画部	2 名
	施設管理部	5 名

2　開催場所、日時

場所：須崎市役所会議室

日時：令和 8 年 9 月 28 日（月）13 時 30 分～

3　セルフモニタリングについて

8 月度のセルフモニタリングは表 3.1 に記載された各項目の内容を確認した。（確認チェックリストは末尾に添付）

表 3-1　セルフモニタリング確認表

種　　別	項　　目	確認チェックリスト項番
経　　営	第三者への委託	1-3、1-5
	財務状況	1-6、1-7、1-8
	内部統制	1-11、1-14
	情報公開	1-16
	技術管理	1-17
	地域貢献	1-20
維持管理	リスク管理	2-3、2-4
	汚水管きょ	2-13
	終末処理場	2-15、2-40、2-45、2-46、2-48、2-51
	漁業集落排水処理	漁-1、漁-2、漁-3、漁-4、漁-5、漁-10
	クリーンセンター横浪	CC-4、CC-5、CC-6、CC-7、CC-9
	雨水ポンプ場	雨 P-1、雨 P-2、雨 P-6、雨 P-7
	雨水管きょ	雨管-4、雨管-5、雨管-7、雨管-8、雨管-10

4　経営のモニタリング結果（令和 8 年 8 月度）

4.1　財務管理

1) 収支結果（令和 8 年 8 月度）

・8 月度の単月収支実績を示した。

4.2　内部統制

1) 法令順守

・現段階において法令に違反するような事項は確認されていない。(就業表で労働基準法違反等がないかを確認)

4.3　情報公開

・株式会社クリンパートナーズ須崎（以下「ＣＰＳ」）のホームページに、過去の定例会の概要（議事録）や施設の維持管理状況（放流水質等）を掲載している。

4.4　その他

・8/4～8/7 にかけて東京ビッグサイトで開催された「下水道展＇26 東京」でＣＰＳが昨年度に独自に取り組んだ事業内容を発表した。

5　維持管理のモニタリング結果（令和 8 年 8 月度）

8 月度の維持管理結果はセルフモニタリングチェックリストで確認しており、会議資料には抜粋したものを掲載している。詳細な内容は別添の各施設の管理月報及び日報を参照のこと。

なお、終末処理場については、市上下水道課に設置の下水道情報（管路台帳・施設台帳）システム（SkyScraperFC）で確認ができるものは、報告書の添付を省略している。

5.1　汚水管路

汚水管路の維持管理は、令和 7 年度ストックマネジメント計画等を基本とし、重要路線及びその他路線上の緊急度Ⅱと判定された汚水管きょ前後の人孔及び管口部の点検調査を、優先的に行う。

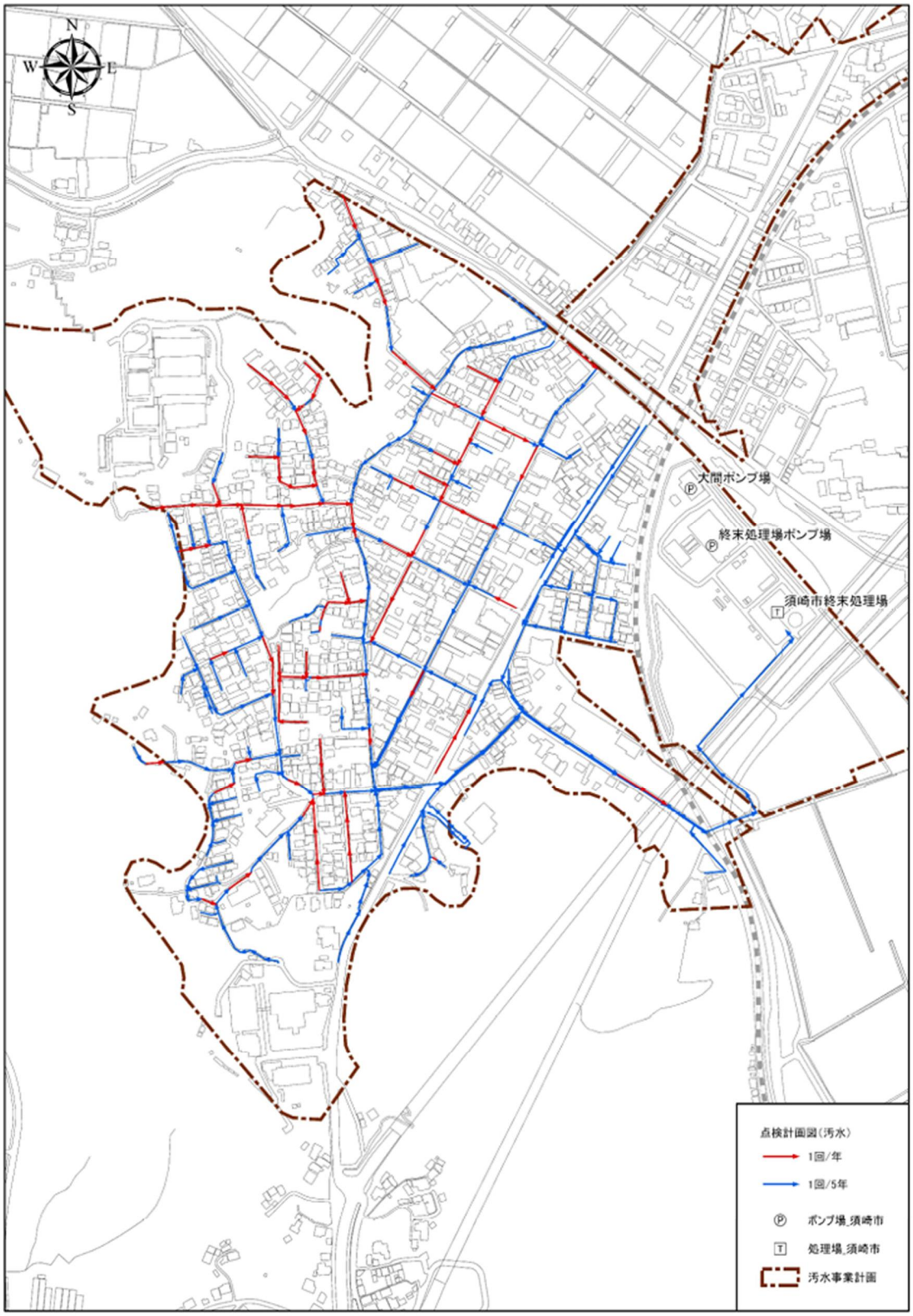
表 5-1　点検・調査集計表

①道路陥没リスク			②管渠閉塞リスク			③-1影響度の大きい管路（幹線管渠）			③-2影響度の大きい管路（県道下管渠）			④腐食環境下路線（急勾配直下管渠）		
路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長
1-0-2	HP600	10.76	5-0-13	VU200	63.45	1-0-2	HP600	155.9	5-1-3	HP250	47.55	5-6-1-1	VU200	16.35
5-0-11	VU200	52.5	5-0-13	VU200	48.05	1-0-2	HP800	99.25	5-1-4	VU200	40.55	5-5-2	VU200	22.7
5-0-1bs	VU200	24.9	5-0-1bs	VU200	33.9	1-0-3	HP600	25.35	5-1-5	VU200	23.7	5-5-5	VU200	64.4
5-0-1cs	VU200	29.95	5-6-1-1	VU200	48.95	1-0-3	VU600	28.7	5-1-6	VU200	142.45	5-5-7	VU200	37.8
5-1-2	HP250	64.55	5-6-3a	VU200	23.05	5-0-1a	VU300	56.1	5-1-1-1	VU200	78.15	5-5-8	VU200	39.9
5-0-2bS	VU200	24.95	5-7-1b	VU200	96.95	5-0-1b	VU300	60.05	5-1-4-1	VU200	64.35	5-5-9	VU200	33
5-0-2cS	VU200	35.25	5-8-1	VU200	32.2	5-0-1c	VU300	60.15	5-1-4-3	VU200	102.45	5-5-3-2	VU200	44.2
5-2-1-1a	VU200	12.85	5-9-3	VU200	26.55	5-0-1d	VU300	64.05	5-1-4-2	VU200	38.15	5-5-3-3	VU200	113.6
5-0-6-cS	VU200	30.85	5-9-4	VU200	61.55	5-0-2a	VU300	6.65	5-2-1	VU200	35	5-5-5-2	VU200	37.95
5-9-8-1	VU200	18.1	5-9-4-2	VU200	13.05	5-0-2b	VU300	52.55	5-2-2	VU200	80.35			
5-9-1-1	VU200	32.4	5-5-3	VU200	11.7	5-0-2c	VU300	58.15	5-8-1	VU200	64.15			
5-9-5-1-1a-1	VU200	33	5-5-4	VU200	13.55	5-0-3	VU250	38.05	5-4-1a-1	VU200	61.5			
5-11-1	VU200	36.95	5-5-6	VU200	64.2	5-0-4	HP250	38.35						
5-11-4a	VU200	26.3	5-5-10c	VU200	17.65									
5-11-4b	VU200	25.7												
5-11-3-1	VU200	30.6												
5-5-10a	VU200	18.35												
5-5-3-1-1	VU200	33.85												
5-5-3-4	VU200	10.85												
5-5-4-1b	VU200	17.5												
延長計		570	延長計		555	延長計		743	延長計		778	延長計		410

※1：①、②は、H29年度実施の汚水管渠劣化調査結果より集計。

※2：③、④は、H30年度事業計画図書等より集計。

※3：延長は、人孔間延長を計上し、①～④で重なる部分は若い番号（優先度高）で計上。



参考：令和 7 年度公共下水道施設ストックマネジメント策定委託業務

図 5-1　点検計画図（汚水）

1) 大雨時の巡視

降雨後の巡視は日降水量 100㎜ 以上を目安に実施しているが、8 月度は 8 月 16 日～18 日の 3 日間で 178.0㎜ だったため、大雨後の巡視を実施した。

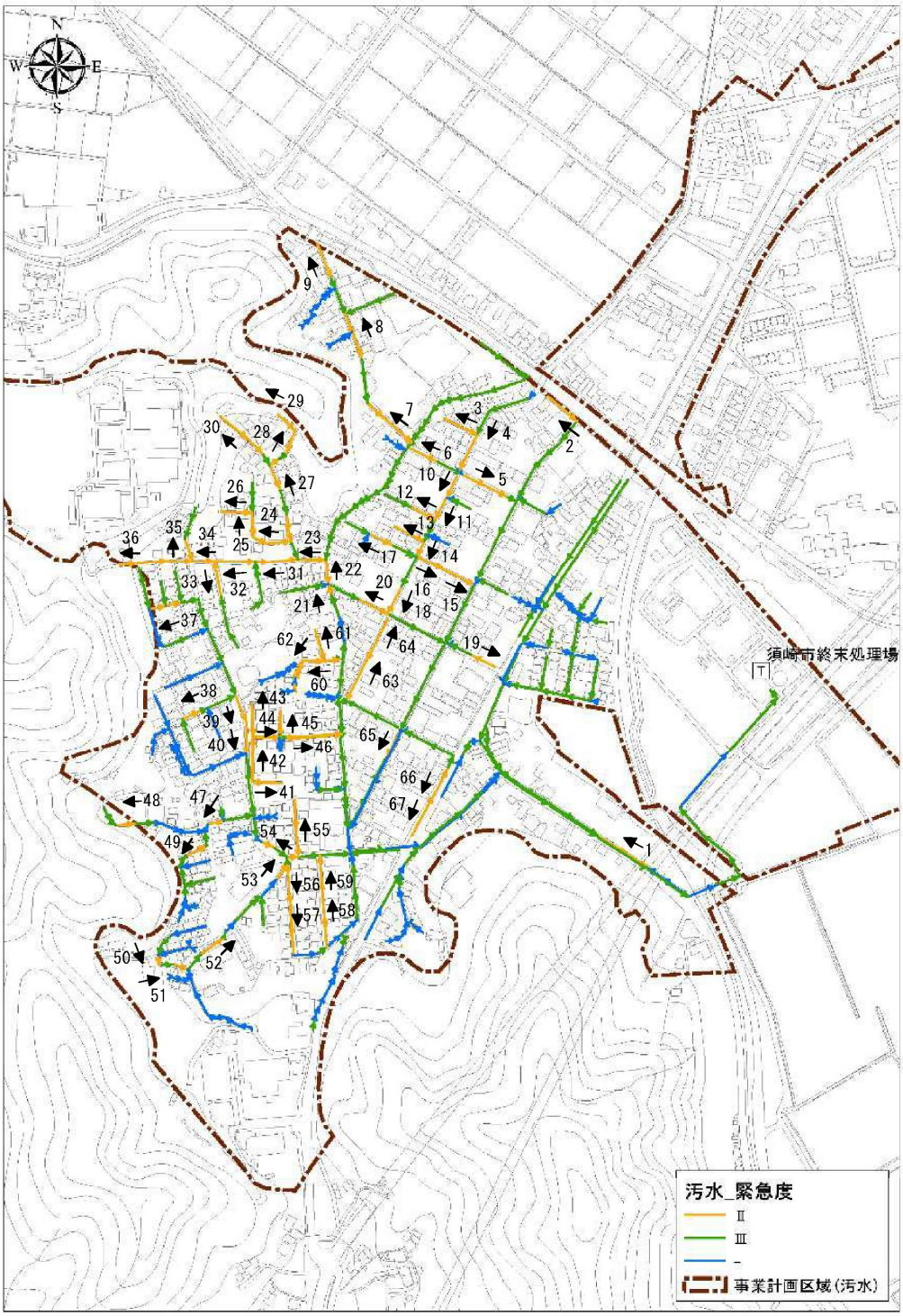


図 5-2　大雨後の巡視位置図（番号は写真番号）

○巡視結果

巡視の結果、既存の舗装状態の部分的な劣化による水溜まりやひび割れは確認できるものの、大雨の影響による新たな路面状況の変化や道路陥没の兆候等は確認されなかった。

2) 管路の巡視・点検

8 月度の実施数量は、延長 286.2m、マンホール 11 基で、詳細は表 5-2 のとおりである。

表 5-2　巡視・点検実施数量

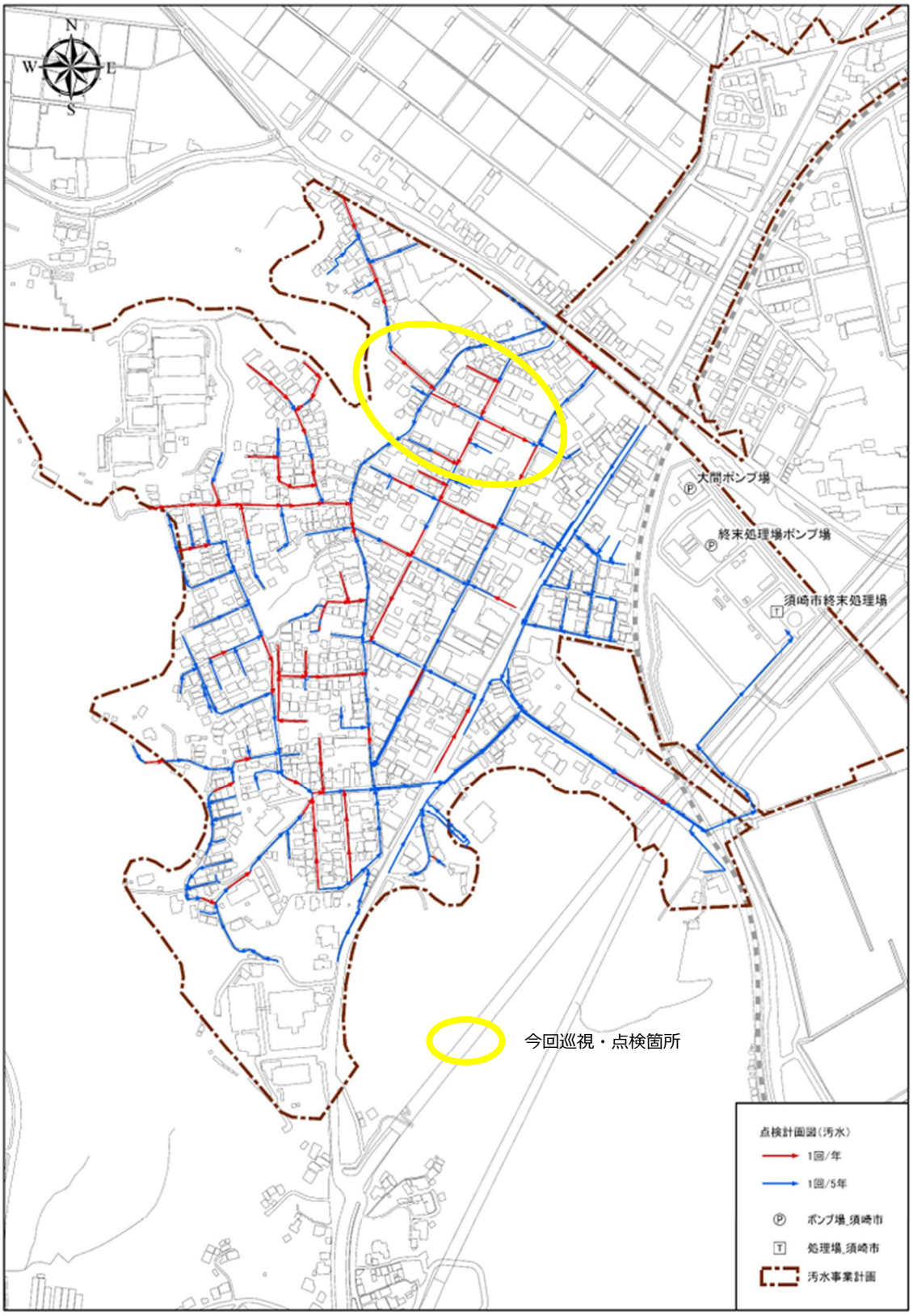
実施日	人孔番号	人孔レコードID	下流管渠レコードID	分類	管種・管径	延長(m)	マンホール（箇所）	マンホール蓋（箇所）
2026/8/21	S36	120	247	その他路線・緊急度Ⅲ	VU・200	6.1	1	1
	S35	144	138	その他路線・緊急度Ⅲ	VU・200	25.2	1	1
	S30	240	371	重要路線・緊急度Ⅲa	FRPM・200	40.5	1	1
	S31	249	242	その他路線・緊急度Ⅲ	VU・200	11.6	1	1
	S32	250	243	その他路線・緊急度Ⅱ	VU・200	25.6	1	1
	S34	252	245	その他路線・緊急度Ⅲ	VU・200	30.9	1	1
	S37	253	248	その他路線・緊急度Ⅱ	VU・200	40.1	1	1
	S38	254	249	その他路線・緊急度Ⅱ	VU・200	23.1	1	1
	S268	268	264	その他路線・緊急度健全	VU・200	5.8	1	1
	S246	276	273	その他路線・緊急度Ⅱ	VU・200	25.7	1	1
	S29	372	370	重要路線・緊急度Ⅲ	FRPM・200	51.9	1	1
合計						286.2	11	11

マンホール点検の判定基準は、「下水道維持管理指針（実務編）2014 年版」を基本としており、その詳細を表 5-3 に示す。

表 5-3　マンホール点検及び調査における判定基準

部位		異常項目	判定基準		
			Aランク	Bランク	Cランク
蓋及び路面	路面	路面状況	舗装版にｸﾗｯｸや欠けがあり、通行に支障を来たす	段差が生じている、擦付けが悪く水がたまる	蓋上部に水がたまる、道路との擦付けが悪い
		蓋違い，ガタツキ	開閉できない	ガタツキがある	—
	蓋受枠	蓋の破損・劣化	蓋・受け枠にｸﾗｯｸや欠けがある	—	—
		蓋の摩耗	表面がつるつるして通行に支障をきたす(車歩道部の蓋溝高さ2mm以下)	摩耗が大(車道部の蓋溝高さ:2～3mm以下)	摩耗が小(車道部の蓋溝高さ:2～3mm以上)
		蓋裏の錆	—	多量発錆	少量発錆
マンホール	調整部	調整部状況	調整モルタル及びリングが破損・欠落	調整リング及びリングのズレ	調整モルタル及びリングのずれ・クラック
	斜壁	腐食	鉄筋露出	骨材露出	表面の荒れ
		破損	欠落・陥没	全体に亀裂	軽微な破損（A・B以外）
		クラック	全体がクラック（人孔全周、幅5mm以上）	部分的にクラック（人孔半周、幅2～5mm）	軽微なクラック（幅2mm未満）
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10～50%	内径の10%未満
	直壁（管口部含む）	腐食	鉄筋露出(表面pH:1程度)	骨材露出(表面pH:3未満)	表面の荒れ(表面pH:3以上5以下)
		破損	欠落(陥没)	全体に亀裂	軽微な破損（A・B以外）
		クラック	全体がクラック（人孔全周、幅5mm以上）	部分的にクラック（人孔半周、幅2～5mm）	軽微なクラック（幅2mm未満）
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		本管突出・抜出し	100mm以上突出・抜出しがあり、流下に支障をきたす	50mm以上突出・抜出しがあり、流下に支障をきたす	50mm未満突出・抜出しがあり、流下に支障をきたす
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10～50%	内径の10%未満
		たるみ	内径の3/4以上	内径の1/2～3/4	内径の1/2未満
	付帯物	足掛金物	欠落している	鉄筋が細くなっている	錆の発生
		ｲﾝﾊﾞｰﾄ	インバートがない	部分的な破損	—
	その他	臭気	常に発生	使用ピーク中に発生	季節的に発生
流下状況		油脂・ﾓﾙﾀﾙ・土砂等の堆積状況	管径の1/3以上の付着	管径の1/3～1/10の付着	管径の1/10未満の付着

8 月度に実施した管路の巡視・点検位置図を、図 5-3 及び図 5-4 に示す。



参考：令和 7 年度公共下水道施設ストックマネジメント策定委託業務

図 5-3　汚水管路　巡視・点検位置図（全体図）

参考：国土地理院　電子国土 web

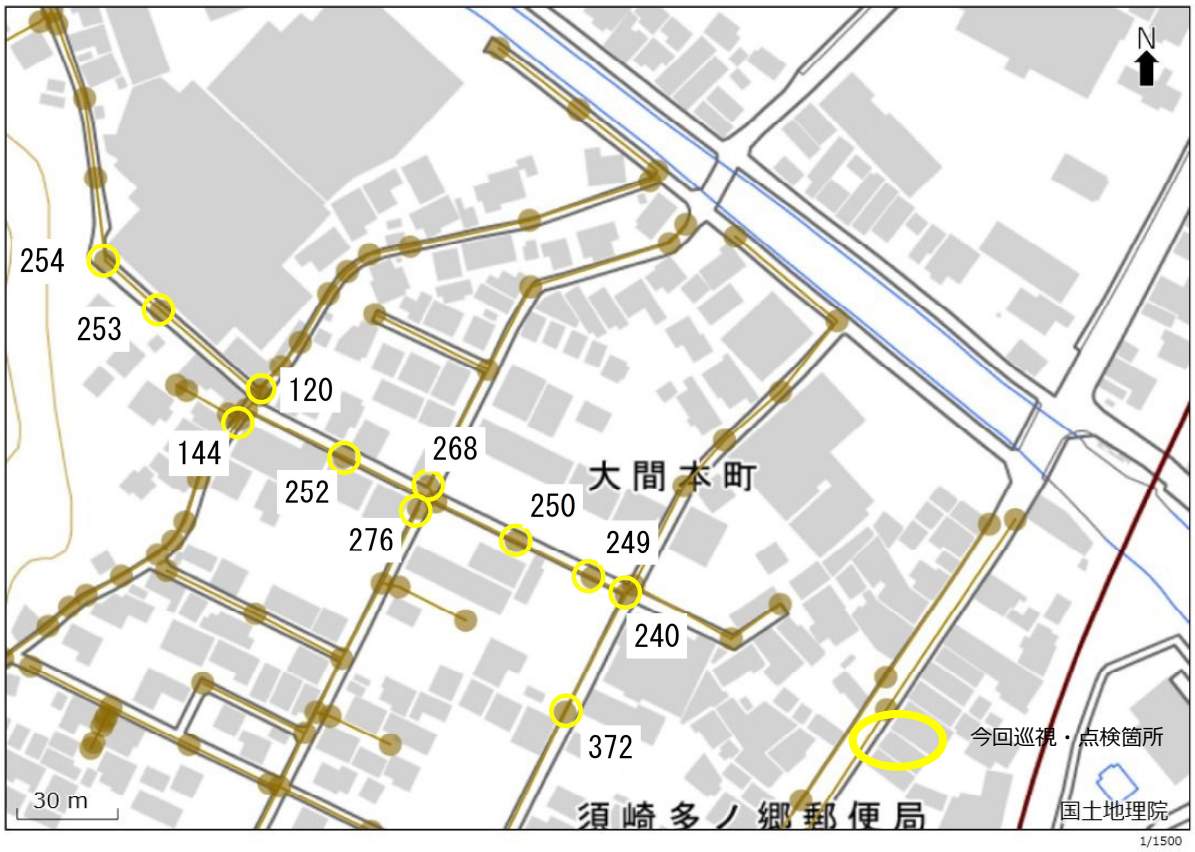


図 5-4　汚水管路　巡視・点検位置図（詳細図）

参考：国土地理院　電子国土 web

○巡視結果

以下に巡視・点検の結果ランク B(b)以上の異状箇所写真を示す。

マンホール蓋		
144(S-35)蓋大量錆(B)		
		

マンホール管口		
249(S-31)流下阻害(b)	249(S-31)流下阻害(b)	
		

3) 道路異状箇所

巡視・点検の結果、著しい異状は確認されなかったが、引き続き、巡視・点検を行って予防保全を図る。

〇巡視・点検結果による考察

巡視・点検の結果、経年劣化による覆蓋の発錆等が確認されたため、引き続き、巡視、点検を行っていく。

表 5-4　人孔蓋異状項目リスト

マンホール番号	点検日	路面	ふた･受け枠			
		路面状況	ふた違い・ガタツキ	ふたの損傷・劣化	ふたの摩耗	ふたの錆
120	2026/08/21					
144	2026/08/21					B
240	2026/08/21					
249	2026/08/21					
250	2026/08/21	C				
252	2026/08/21					C
253	2026/08/21	C				
254	2026/08/21	C				
268	2026/08/21					
276	2026/08/21					
372	2026/08/21					C

表 5-5　人孔異状項目リスト

マンホール番号	点検日	調整部	斜壁						直壁(管口部含む)						足掛金具	インバート	全体	流下状況
		調整部の状況	腐食	破損	クラック	隙間・ズレ	浸入水	樹木根侵入	腐食	破損	クラック	隙間・ズレ	浸入水	樹木根侵入	腐食・劣化状況	インバート状況	臭気	油脂・モルタル・土砂等の堆積状況
120	2026/08/21																	
144	2026/08/21																	
240	2026/08/21			C														
249	2026/08/21																	
250	2026/08/21																	
252	2026/08/21																	
253	2026/08/21									C								
254	2026/08/21									C								
268	2026/08/21																	
276	2026/08/21																	
372	2026/08/21																	

表 5-6　管口異状項目リスト

マンホール番号	点検日	No	管番号	腐食	たるみ・蛇行	破損（塩ビ）	クラック	継手ズレ	偏平（塩ビ）	変形（塩ビ）	浸入水	取付け管突出し	流下阻害・付着物等	モルタル付着
120	2026/08/21	No.1	247											
		No.3	248											
		No.4	115											
144	2026/08/21	No.1	246											
		No.3	138											
		No.5	247											
240	2026/08/21	No.1	371											
		No.3	242											
		No.5	236											
249	2026/08/21	No.1	242											
		No.5	243										b	
250	2026/08/21	No.1	243											
		No.5	244											
252	2026/08/21	No.1	245											
		No.5	246											
253	2026/08/21	No.1	248											
		No.5	249										c	
254	2026/08/21	No.1	249											
		No.6	250											
268	2026/08/21	No.1	264											
		No.4	265											
276	2026/08/21	No.1	273											
372	2026/08/21	No.1	370											
		No.5	371											

4) 修繕・改築計画

対策が必要な施設のうちＣＰＳが優先的に修繕・改築を実施する施設は、管きょ 2 箇所、人孔 2 箇所、人孔蓋 3 箇所とする。

表 5-7　令和 8 年度修繕推奨項目リスト

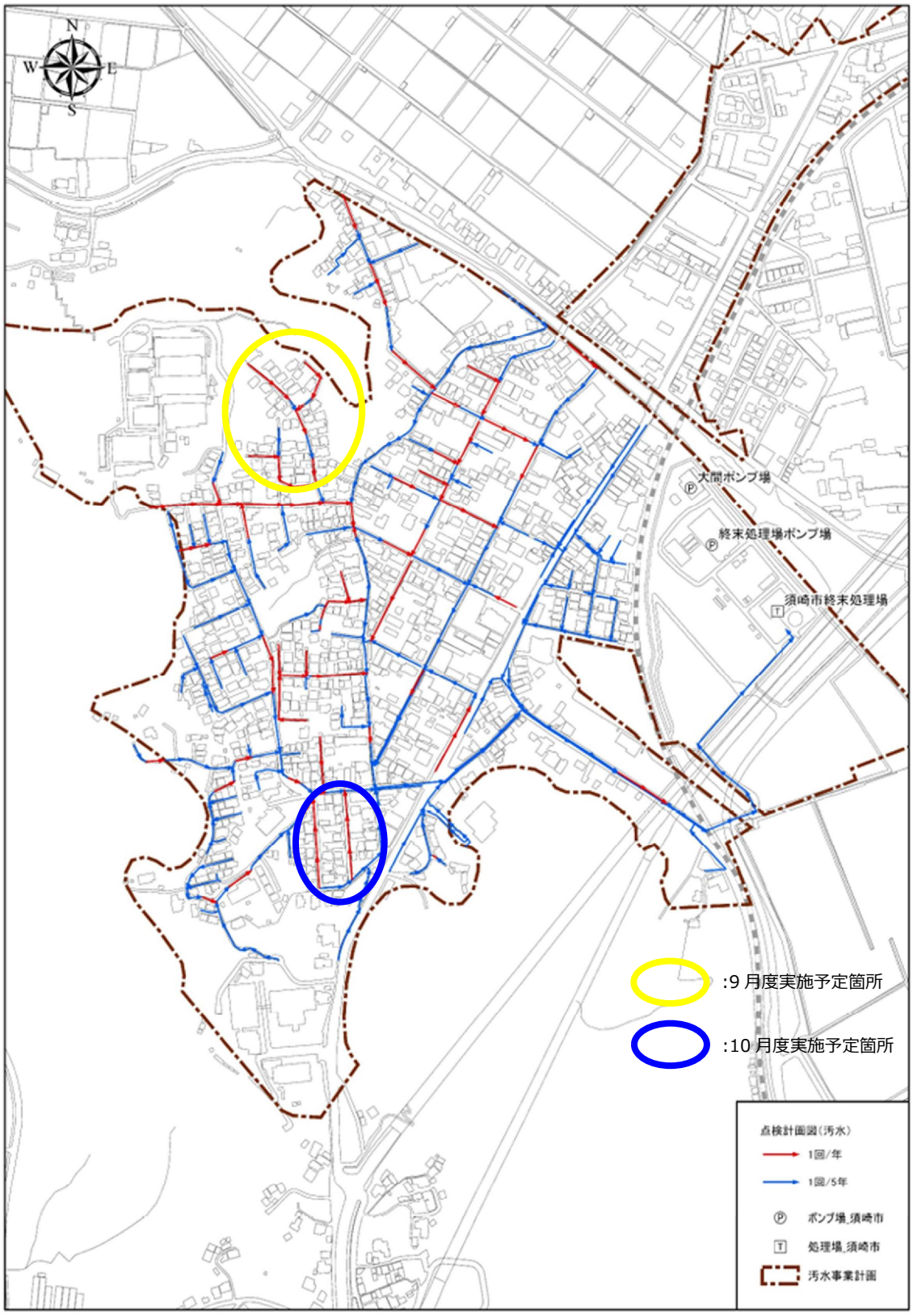
委託業務の名称	令和8年度　須崎市公共下水道管渠運営業務　修繕推奨項目					
提案月	異状程度	異状箇所		状　態	完了日	備　考
2017/12	A	管渠	5-6-1a S125～S124 VU200 18.0m	浸入水a 噴出している		取付管止水:部分布設替え工法
2017/12	A	管渠	5-10-1 S175～S174 VU200 26.0m	破損a 軸方向クラック		部分布設替え工法
2017/12	A	人孔	S188 1号マンホール	浸入水a 噴出している		管口部止水:接着補強型止水工法
2017/12	A	人孔	S371 1号マンホール	浸入水a 噴出している		管口部止水:接着補強型止水工法
2017/12	A	人孔蓋	S148-5 小口径φ200直接蓋	開閉不可		改築:蓋取替
2017/12	A	人孔蓋	S148-10 小口径φ200直接蓋	開閉不可		改築:蓋取替
2025/1	A	人孔蓋	156(S337) 1号マンホール	受枠破損		改築:蓋取替
備　考	**異状の程度の判定基準** Ｓ ： 不具合を生じている、または生じる可能性が高く、早急に実施を要求するもの Ａ ： 不具合の可能性があり、流下能力やマンホール機能に対する影響が大きく１年以内を目処に実施を要求するもの Ｂ ： 流下能力やマンホール機能に対する影響があり、今後２～３年以内に実施を要求するもの Ｃ ： 直ちに流下能力やマンホール機能に影響する可能性が低く、５年程度内に実施を要求するもの					

表 5-8　過年度の修繕履歴一覧（汚水管路）

年度	修繕完了月	対象箇所	実施内容
令和3年度	2021/10	S357 1号マンホール	管口部止水:接着補強型止水工法
令和4年度	－	－	－
令和5年度	－	－	－
令和6年度	－	－	－
令和7年度	2025/11	5-0-1a S10～S9	止水:部分更生工法
	2025/11	5-0-10 S30～S29	取付管止水:取付管接合部更生工法

5) 月間維持管理計画

9 月度及び 10 月度に予定している巡視・点検計画を、図 5-5 に示す。



参考：令和 7 年度公共下水道施設ストックマネジメント策定委託業務

図 5-5　巡視・点検位置図（実施予定箇所）

5.2　雨水管路

雨水管路の維持管理は、令和 7 年度ストックマネジメント計画や須崎市雨水管きょ老朽化調査業務を基に、重要路線及びその他路線上の緊急度Ⅱと判定された雨水マンホール及び管口部の点検調査を優先的に行う。

ここでの重要路線とは、幹線管きょやポンプ場流入管きょ等とする。

表 5-9　点検・調査の重点路線

排水区の名称	幹線、ポンプ施設の名称
多ノ郷排水区	西崎第 2 幹線
	終末処理場内ポンプ場の流入渠
大間排水区	大間ポンプ場の流入渠
山下排水区	山下幹線
朝ヶ谷排水区	朝ヶ谷幹線
須崎排水区	須崎ポンプ場の流入渠、放流渠
須崎西部排水区	須崎西部ポンプ場の流入渠
浜町排水区	浜町ポンプ場の流入渠

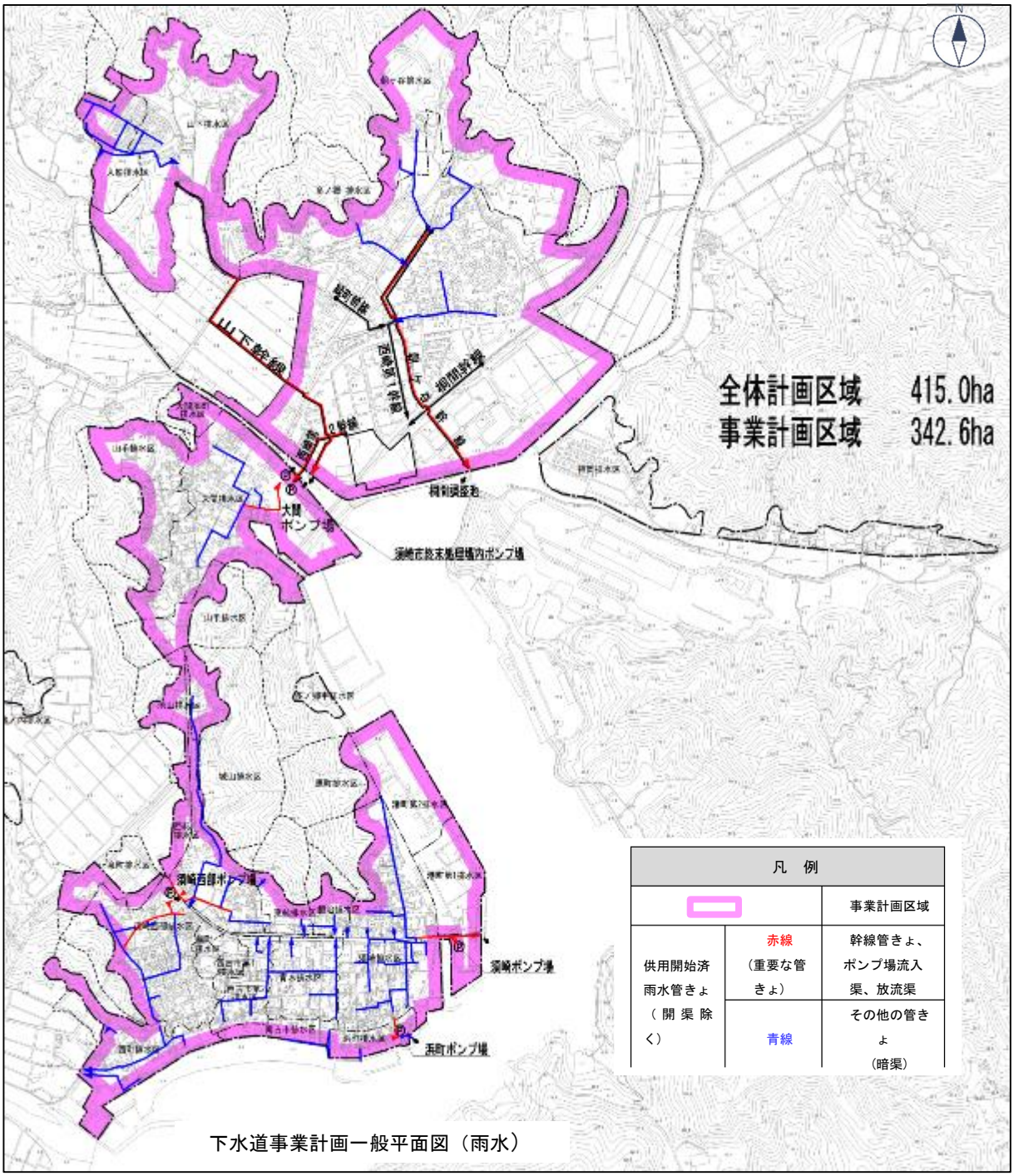

全体計画区域 415.0ha
事業計画区域 342.6ha
山下幹線
西幹第1号幹線
幹線
大間ポンプ場
須崎市終末処理場内ポンプ場
須崎西部ポンプ場
須崎ポンプ場
五町ポンプ場
凡 例
事業計画区域
赤線
（重要な管きょ）
幹線管きょ、ポンプ場流入渠、放流渠
供用開始済雨水管きょ（開渠除く）
青線
その他の管きょ（暗渠）
下水道事業計画一般平面図（雨水）

図 5-6　重要路線位置図

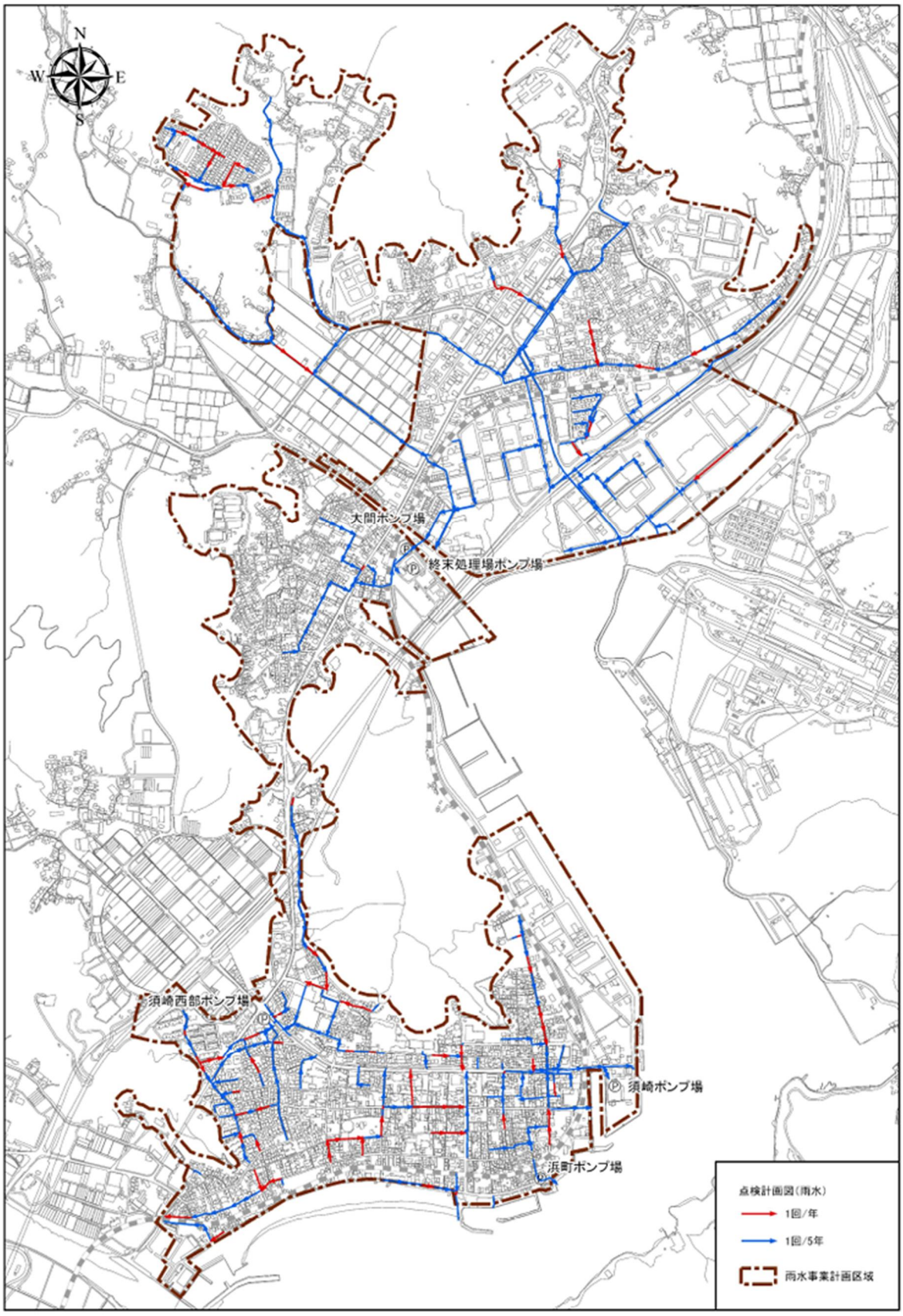

N
W
E
S
大間ポンプ場
終末処理場ポンプ場
須崎西部ポンプ場
須崎ポンプ場
浜町ポンプ場
点検計画図（雨水）
1回/年
1回/5年
雨水事業計画区域

図 5-7　点検計画図（雨水）

1) 管路の巡視・点検

8 月度の実施数量は、延長 691.5m、マンホール 14 基で、詳細は表 5-10 のとおりである。

表 5-10　巡視・点検実施数量

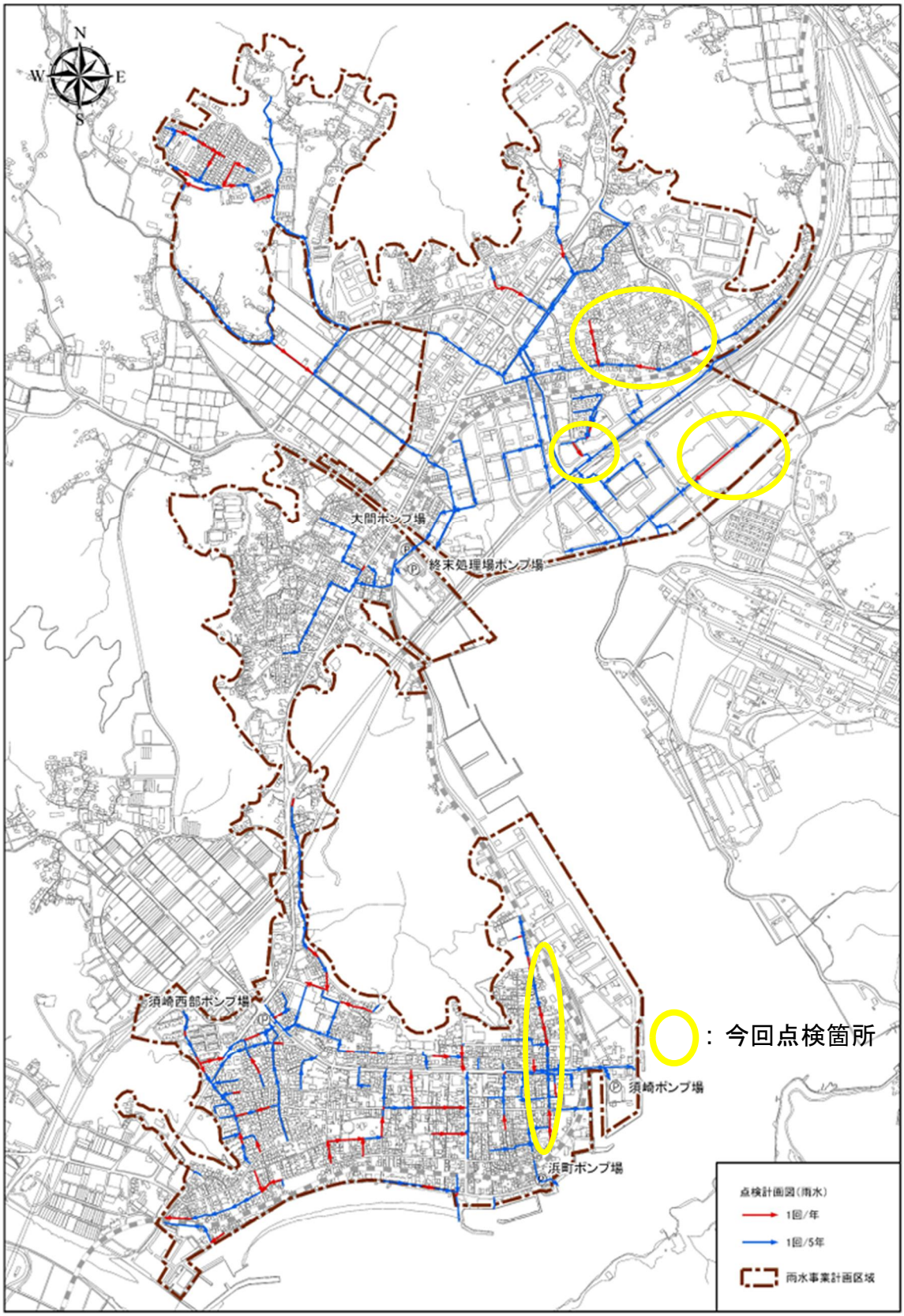
実施日	人孔番号	下流管渠レコードID	分類	管種・管径	延長(m)	マンホール（箇所）	マンホール蓋（箇所）
2026/8/21	18-R10	658	その他路線・緊急度Ⅲa	HP・1000	38.3	1	1
	18-R12	660	その他路線・緊急度Ⅲa	HP・900	42.2	1	1
	18-R17	665	その他路線・緊急度Ⅲ	HP・700	34.5	1	1
	18-R28	682	その他路線・緊急度Ⅱ	HP・1000	43.1	1	1
	18-R29	683	その他路線・緊急度Ⅱ	CP・600	20.8	1	1
	26B-R19	995	その他路線・緊急度Ⅲa	CP・2000×1800	151.9	1	1
	26C-R25	916	重要路線下流・緊急度Ⅲ	CP・2200×1200	55.4	1	1
	26C-R28	512	重要路線下流・緊急度Ⅲa	CP・1900×1200	60.1	1	1
	26C-R34	517	重要路線下流・緊急度Ⅲa	BOX・800×800	35.5	1	1
	26C-R55	917	その他路線・緊急度Ⅱ	BOX・900×600	52.6	1	1
	26C-R56	918	その他路線・緊急度Ⅲa	BOX・900×600	54.2	1	1
	26C-R57	919	その他路線・緊急度Ⅲa	BOX・900×600	45.1	1	1
	26D-R11-2	946	その他路線・緊急度Ⅱ	BOX・800×800	7.0	1	1
	26D-R12	557	その他路線・緊急度Ⅲa	BOX・800×800	51.1	1	1
合計					691.5	14	14

マンホール点検の判定基準は、汚水管路と同様に「下水道維持管理指針（実務編）2014 年版」を基本としており、その詳細を表 5-11 に示す。

表 5-11　マンホール点検及び調査における判定基準

部位		異常項目	判定基準		
			Aランク	Bランク	Cランク
蓋及び路面	路面	路面状況	舗装版にｸﾗｯｸや欠けがあり、通行に支障を来たす	段差が生じている、擦付けが悪く水がたまる	蓋上部に水がたまる、道路との擦付けが悪い
		蓋違い，ガタツキ	開閉できない	ガタツキがある	—
	蓋受枠	蓋の破損・劣化	蓋・受け枠にｸﾗｯｸや欠けがある	—	—
		蓋の摩耗	表面がつるつるして通行に支障をきたす（車歩道部の蓋溝高さ2mm以下）	摩耗が大（車道部の蓋溝高さ:2～3mm以下）	摩耗が小（車道部の蓋溝高さ:2～3mm以上）
		蓋裏の錆	—	多量発錆	少量発錆
マンホール	調整部	調整部状況	調整モルタル及びリングが破損・欠落	調整リング及びリングのズレ	調整モルタル及びリングのずれ・クラック
	斜壁	腐食	鉄筋露出	骨材露出	表面の荒れ
		破損	欠落・陥没	全体に亀裂	軽微な破損（A・B以外）
		クラック	全体がクラック（人孔全周、幅5mm以上）	部分的にクラック（人孔半周、幅2～5mm）	軽微なクラック（幅2mm未満）
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10～50%	内径の10%未満
	直壁（管口部含む）	腐食	鉄筋露出（表面pH：1程度）	骨材露出（表面pH：3未満）	表面の荒れ（表面pH：3以上5以下）
		破損	欠落（陥没）	全体に亀裂	軽微な破損（A・B以外）
		クラック	全体がクラック（人孔全周、幅5mm以上）	部分的にクラック（人孔半周、幅2～5mm）	軽微なクラック（幅2mm未満）
		隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
		本管突出・抜出し	100mm以上突出・抜出しがあり、流下に支障をきたす	50mm以上突出・抜出しがあり、流下に支障をきたす	50mm未満突出・抜出しがあり、流下に支障をきたす
		浸入水	噴き出ている状態	流れている状態	にじんでいる状態
		木根侵入	内径の50%以上	内径の10～50%	内径の10%未満
		たるみ	内径の3/4以上	内径の1/2～3/4	内径の1/2未満
	付帯物	足掛金物	欠落している	鉄筋が細くなっている	錆の発生
		ｲﾝﾊﾞｰﾄ	インバートがない	部分的な破損	—
	その他	臭気	常に発生	使用ピーク中に発生	季節的に発生
流下状況		油脂・ﾓﾙﾀﾙ・土砂等の堆積状況	管径の1/3以上の付着	管径の1/3～1/10の付着	管径の1/10未満の付着

8 月度に実施した管路の巡視・点検位置図を、図 5-8～図 5-13 に示す。



参考：令和 7 年度公共下水道施設ストックマネジメント策定委託業務

図 5-8　雨水管路　巡視・点検位置図（全体図）

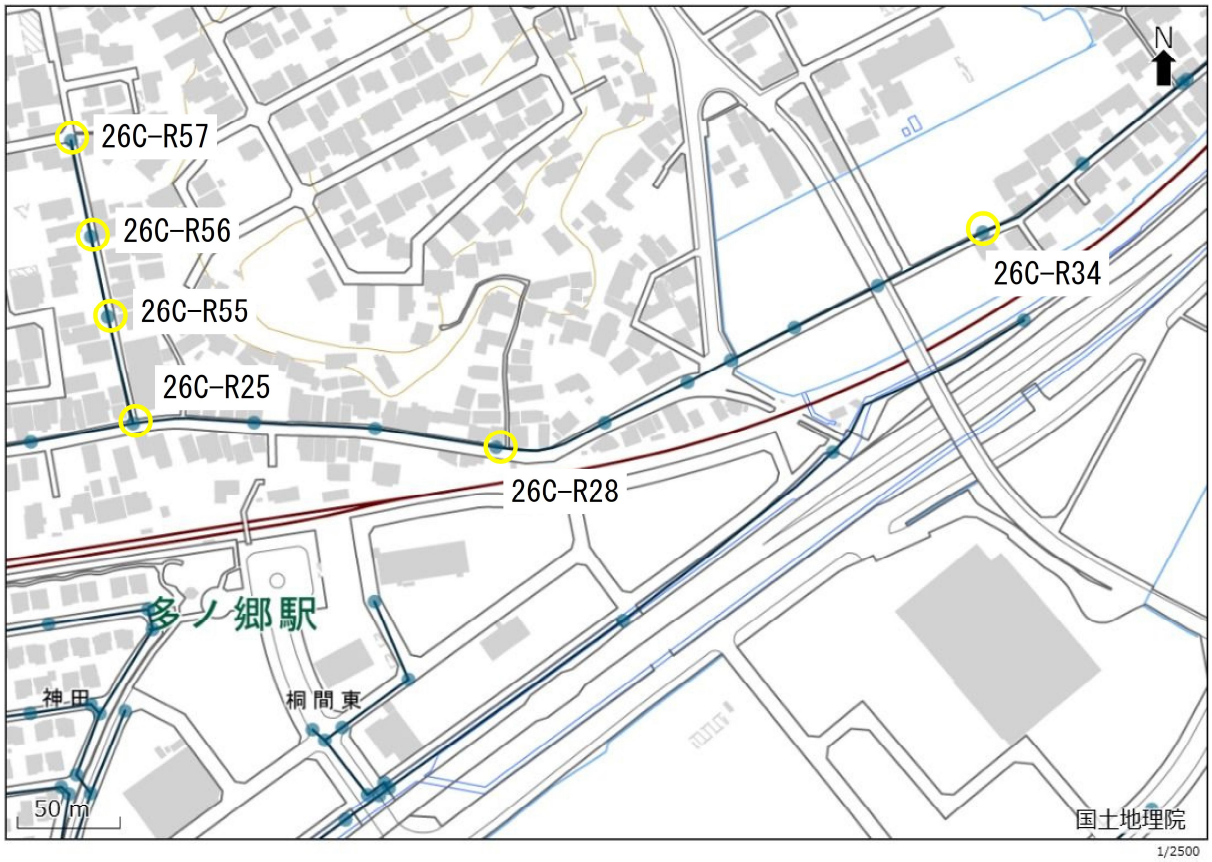


図 5-9　雨水管路　巡視・点検位置図（詳細図 1/5）

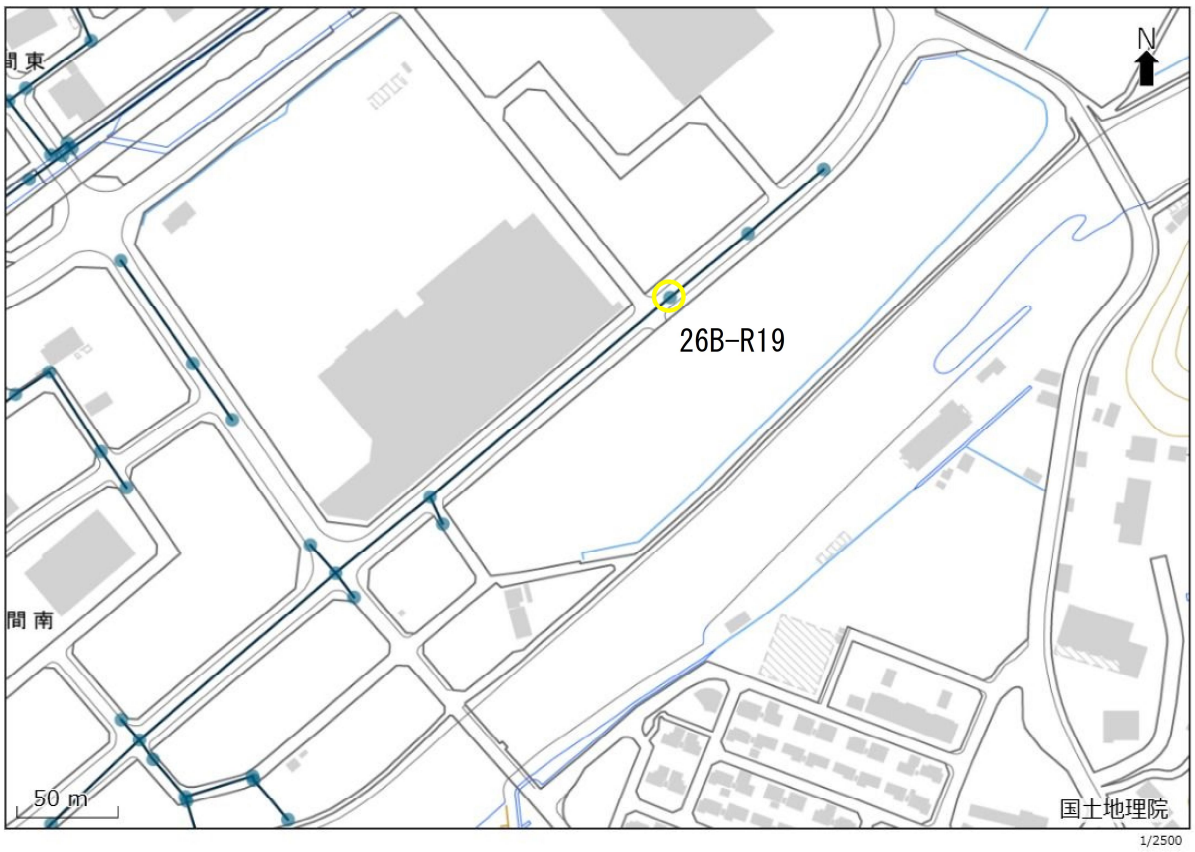


図 5-10　雨水管路　巡視・点検位置図（詳細図 2/5）

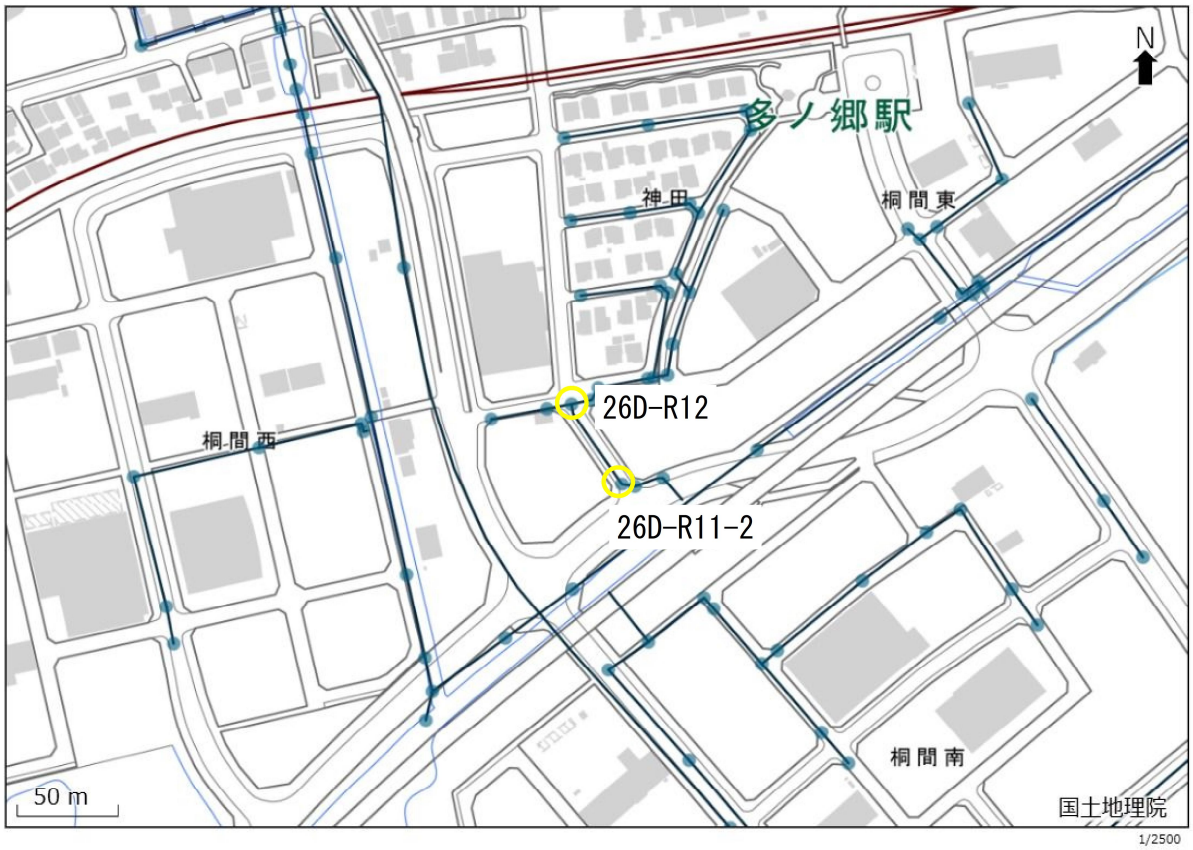


図 5-11　雨水管路　巡視・点検位置図（詳細図 3/5）

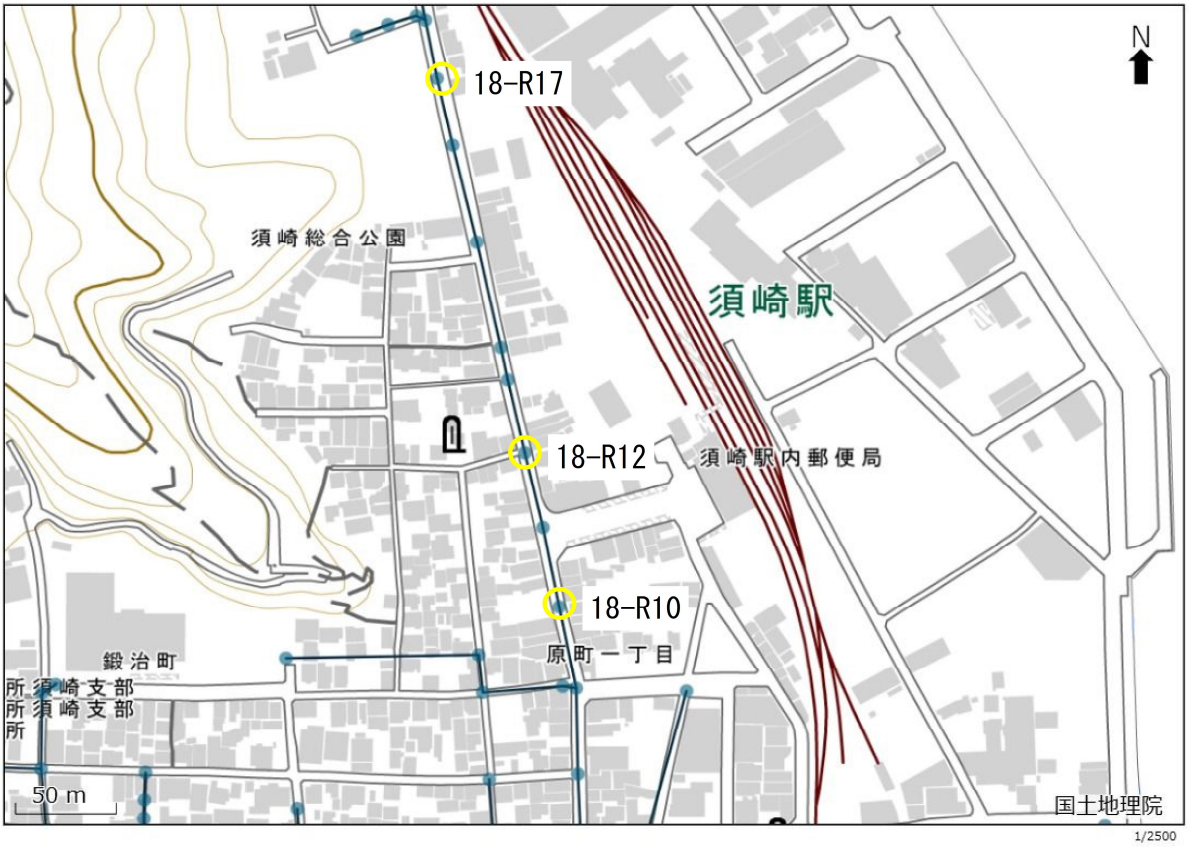


図 5-12　雨水管路　巡視・点検位置図（詳細図 4/5）



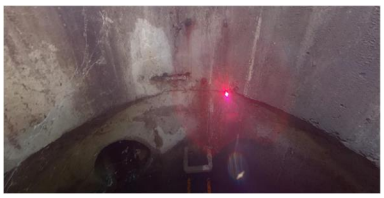
図 5-13　雨水管路　巡視・点検位置図（詳細図 5/5）

参考：国土地理院　電子国土 web

○巡視結果

巡視・点検の結果、ランク B(b)以上の異状箇所写真を以下に示す。

<table>
<tr><th colspan="3">マンホール蓋</th></tr>
<tr><td>18-R10　蓋大量錆(B)</td><td>18-R17　蓋大量錆(B)</td><td>18-R28　蓋大量錆(B)</td></tr>
<tr><td>  </td><td>  </td><td>  </td></tr>
<tr><td>18-R29　蓋大量錆(B)
蝶番損傷(A)</td><td>26C-R25　蓋大量錆(B)</td><td>26C-R28　蓋大量錆(B)</td></tr>
<tr><td>  </td><td>  </td><td>  </td></tr>
<tr><td>26C-R55　蓋大量錆(B)</td><td>26C-R56　蓋大量錆(B)</td><td></td></tr>
<tr><td>  </td><td>  </td><td></td></tr>
</table>

マンホール本体		
18-R10 調整部（B）	18-R10　破損（B）	18-R12 足掛金物(A)
		
18-R28　破損（B）足掛金物(A)		
		
マンホール管口		
18-R29　No.1 方向　腐食(B)	18-R29　No.5 方向　腐食(B) 流下阻害(b)	
		

2) 道路異状箇所

巡視・点検の結果、著しい異状は確認されなかったが、引き続き、巡視・点検を行って予防保全を図る。

○巡視結果による考察

今回、マンホールの目視調査で経年劣化による破損・クラック、流下阻害等を確認した。**表 5-12**～**表 5-14** に確認した異状項目を示す。

表 5-12　人孔蓋異状項目リスト

マンホール番号	点検日	路面	ふた・受け枠			
		路面状況	ふた違い・ガタツキ	ふたの損傷・劣化	ふたの摩耗	ふたの錆
18-R10	2026/08/03					B
18-R12	2026/08/03					C
18-R17	2026/08/03					B
18-R28	2026/08/03					B
18-R29	2026/08/03			A		B
26B-R19	2026/08/03					
26C-R25	2026/08/03					B
26C-R28	2026/08/03					B
26C-R34	2026/08/03					C
26C-R55	2026/08/03					B
26C-R56	2026/08/03					B
26C-R57	2026/08/03					C
26D-R11-2	2026/08/03					
26D-R12	2026/08/03					

表 5-13　人孔異状項目リスト

マンホール番号	点検日	調整部	斜壁						直壁(管口部含む)						足掛金具	インバート	全体	流下状況
		調整部の状況	腐食	破損	クラック	隙間・ズレ	浸入水	樹木根侵入	腐食	破損	クラック	隙間・ズレ	浸入水	樹木根侵入	腐食・劣化状況	インバート状況	臭気	油脂・モルタル・土砂等の堆積状況
18-R10	2026/08/03	B		B											C			
18-R12	2026/08/03			C											A			
18-R17	2026/08/03														C			
18-R28	2026/08/03			B											A			
18-R29	2026/08/03																	
26B-R19	2026/08/03																	
26C-R25	2026/08/03			C														
26C-R28	2026/08/03			C														
26C-R34	2026/08/03																	
26C-R55	2026/08/03																	
26C-R56	2026/08/03									C								
26C-R57	2026/08/03																	
26D-R11-2	2026/08/03																	
26D-R12	2026/08/03																	

表 5-14　管口異状項目リスト

マンホール番号	点検日	No	管番号	腐食	たるみ・蛇行	破損（塩ビ）	クラック	継手ズレ	偏平（塩ビ）	変形（塩ビ）	浸入水	取付け管突出し	流下阻害・付着物等	モルタル付着
18-R10	2026/08/03	No.1	18-R10_18-R9											
		No.3	不明											
		No.5	18-R11_18-R10											
18-R12	2026/08/03	No.1	18-R12_18-R11											
		No.3	不明											
		No.5	18-R13_18-R12											
		No.7	不明											
18-R17	2026/08/03	No.1	18-R13_18-R12											
		No.3	不明											
		No.5	18-R14_18-R13											
		No.7	不明											
18-R28	2026/08/03	No.1	18-R28_18-R27										c	
		No.5	18-R29_18-R28	C										
18-R29	2026/08/03	No.1	18-R29_18-R28	B										
		No.3	不明											
		No.5	不明	B									b	
		No.7	不明											
		No.8	不明											
26C-R25	2026/08/03	No.1	26C-R25_26C-R24										c	
		No.3	26C-R55_26C-R25											
		No.5	26C-R26_26C-R25								c			
26C-R28	2026/08/03	No.1	26C-R28_26C-R27										c	
		No.5	26C-R29_26C-R28										c	
26C-R34	2026/08/03	No.1	26C-R34_26C-R33											
		No.5	26C-R35_26C-R34											
26C-R55	2026/08/03	No.1	26C-R55_26C-R25											
		No.5	26C-R56_26C-R55				c							
26C-R56	2026/08/03	No.1	26C-R56_26C-R55											
		No.5	26C-R57_26C-R56											
26C-R57	2026/08/03	No.1	26C-R57_26C-R56										c	
		No.5	不明										c	
26D-R11-2	2026/08/03	No.1	26D-R11-2_26D-R11-1											
		No.3	不明											
		No.4	不明											
		No.5	26D-R12_26D-R11-2											
26D-R12	2026/08/03	No.1	26D-R12_26D-R11-2											
		No.3	26D-R34_26D-R12											
		No.7	26D-R13_26D-R12											
		No.8	不明											

3) 修繕・改築計画

対策が必要な施設のうちＣＰＳが優先的に修繕・改築を実施する施設は、管きょ 7 箇所、人孔 4 箇所、人孔蓋 13 箇所とする。

表 5-15　令和 8 年度修繕推奨項目リスト

委託業務の名称	令和8年度　須崎市公共下水道管渠(雨水)維持管理業務　修繕推奨項目					
提案月	異状程度	異状箇所		状　態	完了日	備　考
2021/3	A	管渠	1121 14-R15～14-R14 CP450 42.2m	破損a 軸方向クラック		管渠改築:管更生工法
2021/3	A	管渠	658 18-R10～18-R9 HP1000 38.4m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生orスナップロック工法
2021/3	A	管渠	659 18-R11～18-R10 HP1000 41.3m	浸入水a 噴出している		本管止水:接着補強型止水工法
2021/3	A	管渠	660 18-R12～18-R11 HP1000 41.5m	浸入水a 噴出している		本管止水:接着補強型止水工法
2021/3	A	管渠	681 18-R27～18-R26 HP1100 49.4m	浸入水a 噴出している		本管止水:スナップロック工法
2021/3	A	管渠	682 18-R28～18-R27 HP1000 44.0m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生orスナップロック工法
2021/3	A	管渠	799 6-R23～6-R22 HP800 49.9m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生工法
2021/3	A	人孔	6-R3 現場打ち2号マンホール	浸入水a 噴出している		本体止水:接着補強型止水工法
2021/3	A	人孔	6-R88 現場打ち2号マンホール	破損a 床板欠落		マンホール蓋+上部ブロック取替
2021/3	A	人孔蓋	18-R1 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R3 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R21 φ600 舗装充填型鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R22 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R37 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R38 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	18-R39 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	6-R47 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	25-R8 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	25-R9 φ600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋	25-R27 φ600 集水桝蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2023/11	A	人孔	18-R50 現場打マンホール1300×3000	頂板鉄筋破損、欠落		断面修復、鉄筋修復
2023/12	A	人孔	863(6-R79) 現場打マンホール750×1900	鉄筋露出、直壁下部欠落		断面修復、鉄筋修復、クラック補修
2025/8	A	人孔蓋	16-R11Φ400鉄蓋	開閉不可		改築:蓋取替
2025/8	A	人孔蓋	16-R12Φ400鉄蓋	開閉不可		改築:蓋取替
備　考	**異状の程度の判定基準** Ｓ ： 不具合を生じている、または生じる可能性が高く、早急に実施を要求するもの Ａ ： 不具合の可能性があり、流下能力やマンホール機能に対する影響が大きく１年以内を目処に実施を要求するもの Ｂ ： 流下能力やマンホール機能に対する影響があり、今後２～３年以内に実施を要求するもの Ｃ ： 直ちに流下能力やマンホール機能に影響する可能性が低く、５年程度内に実施を要求するもの					

表 5-16　過年度の修繕履歴一覧（雨水管路）

年度	修繕完了月	対象箇所	実施内容
令和4年度	2022/8	須崎西部排水区　6-R83人孔	須崎西部ポンプ場流入渠　浸入水
	2022/8	大間本町地内	雨水排水路流入管　破損その1
	2022/8	大間本町地内	雨水排水路流入管　破損その2
	2022/10	須崎西部排水区　6-R103人孔	陶管　破損
	2022/10	須崎排水区　18-R61人孔	圧力マンホール蓋　表面摩耗
	2022/10	須崎排水区　18-R2人孔	マンホール蓋　表面摩耗
	2022/11	糺町鳥越線 雨水管渠	BOX2000×1500　破損
令和5年度	2024/3	須崎西部　人孔躯体	破損　床版欠落
	2024/3	須崎西部　人孔覆蓋多量発錆	覆蓋、受枠取り換え
令和6年度	－	－	－
令和7年度	－	－	－

4）月間維持管理計画

9 月度及び 10 月度の巡視・点検計画を図 5-14 に示す。

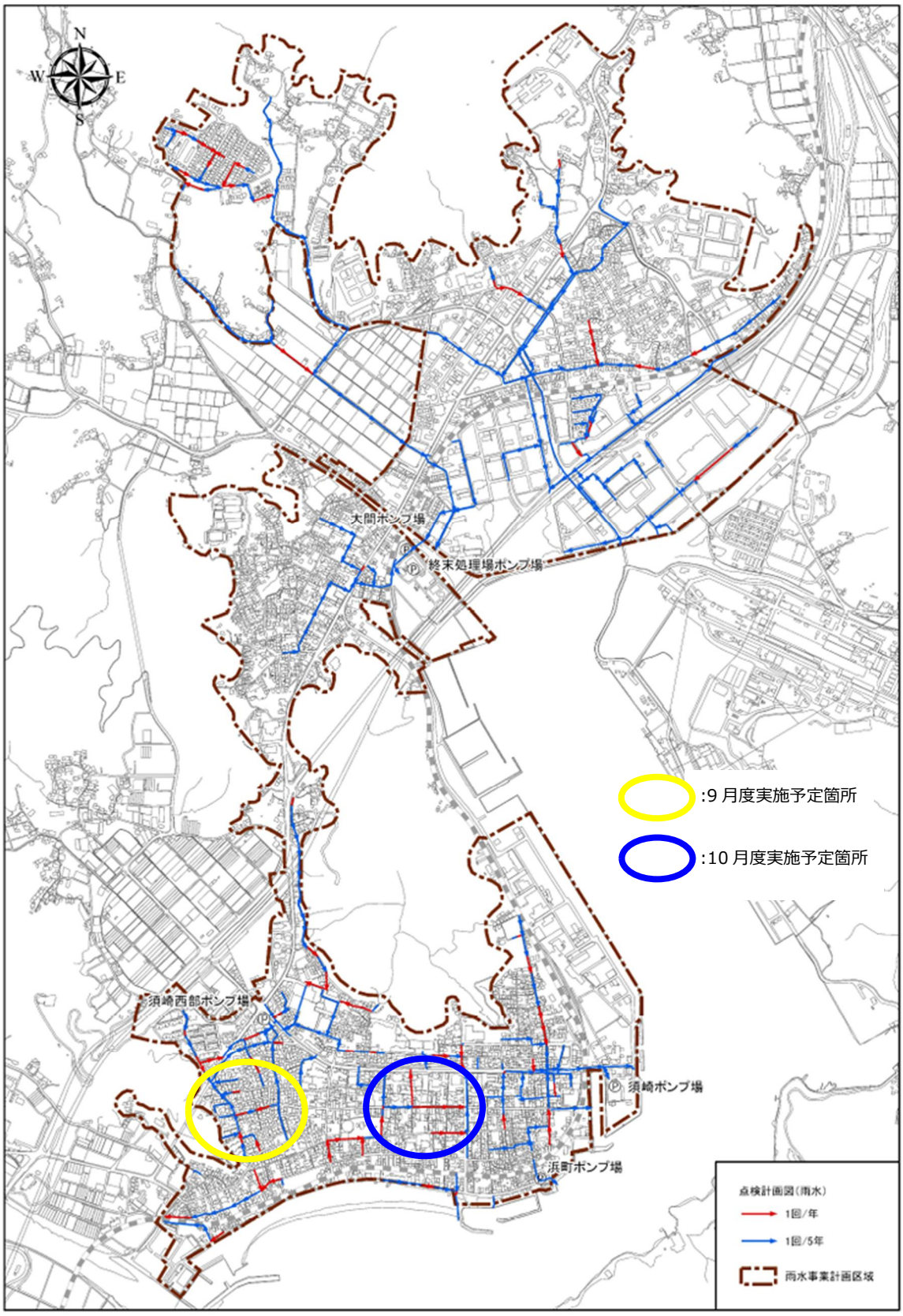


図 5-14　巡視・点検位置図（実施予定箇所）

5.3　終末処理場

1) 流入水量の状況

流入水量は図 5-15 及び図 5-16 に示すとおり、8 月度の流入水量は日平均値 356 ㎥（日最大値 652 ㎥）で、中旬に降雨の影響を受けて日最大値を記録したが、上旬と下旬はまとまった降雨がなかったため、流入量に大きな変化が無く 300 ㎥/日前半で推移した。

降水量については、図 5-15 及び図 5-17 に示すとおり中旬にまとまった降雨が数日間続いたが、それ以外は約 10 日間のうち 10mm/日以下の降雨量の日がほとんどだった。

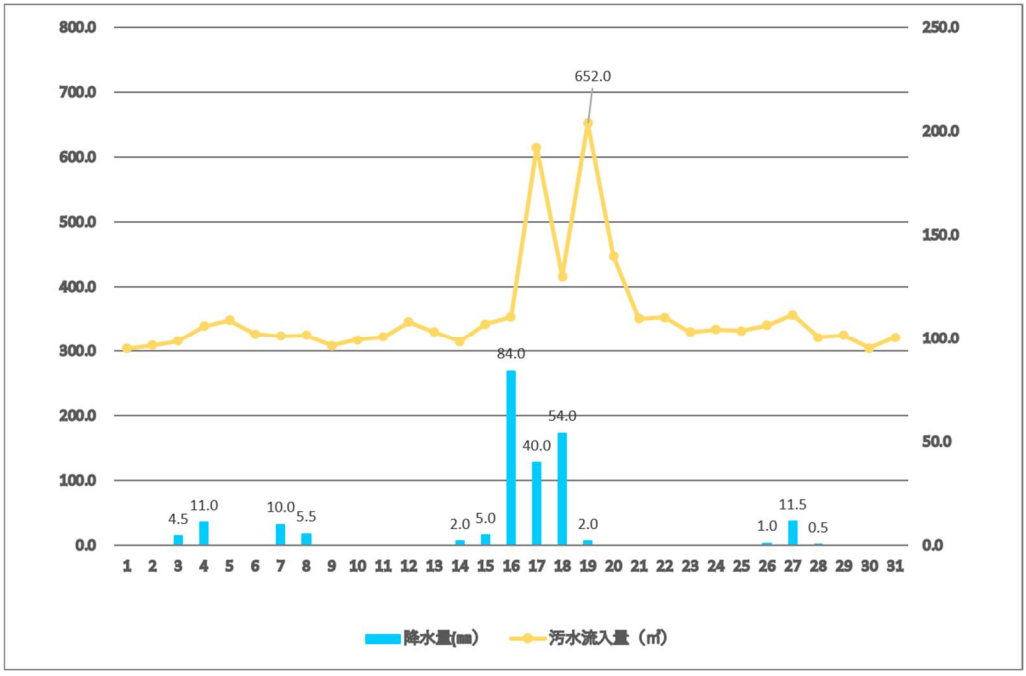


図 5-15　終末処理場の流入水量（令和 8 年 8 月）

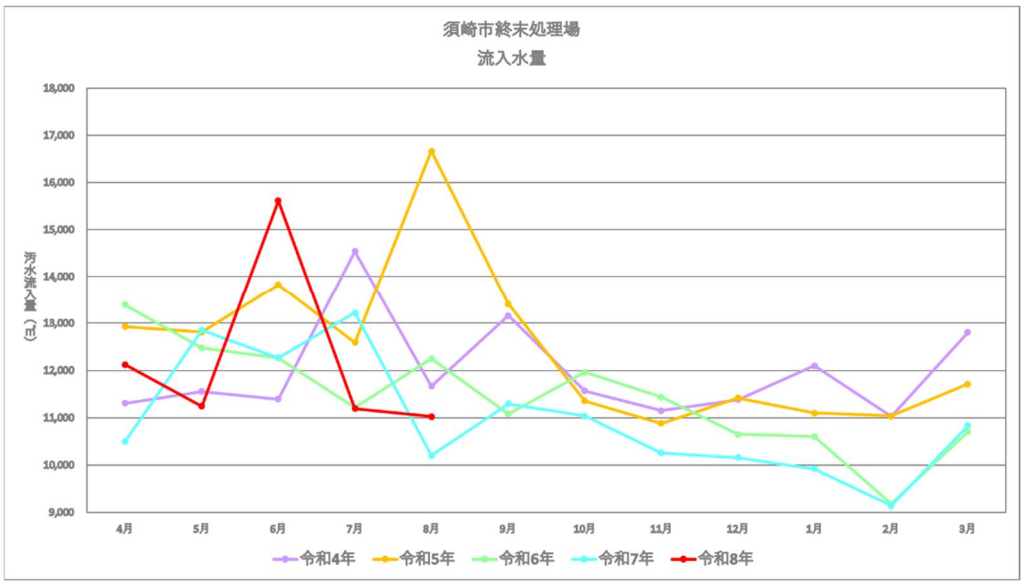


図 5-16　終末処理場の月別流入水量の推移

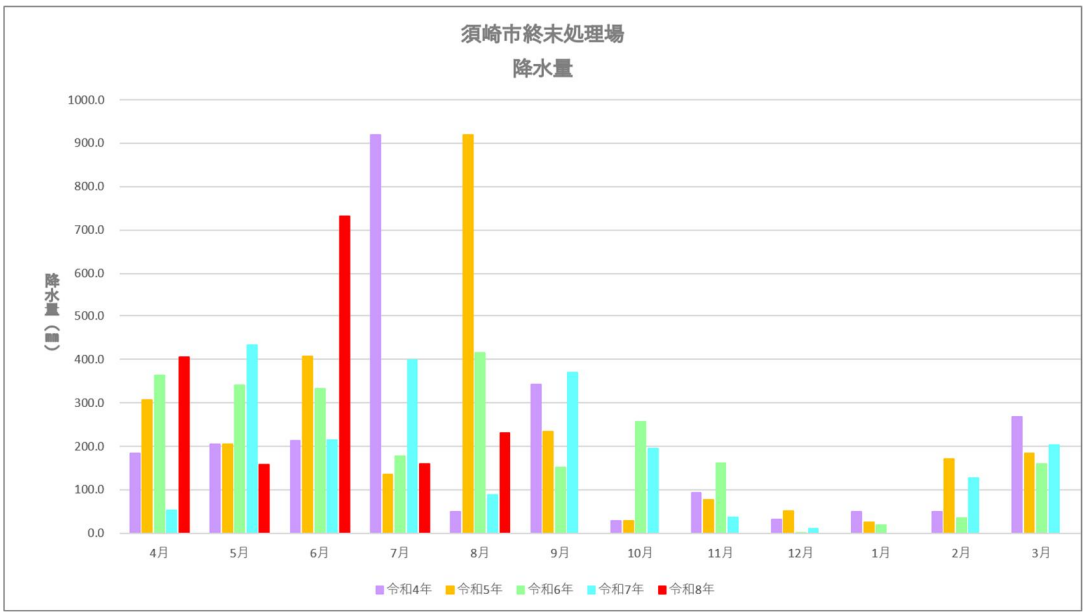


図 5-17　須崎地区月間降水量の推移（気象庁データ）

2) 放流水質の状況

日常水質試験結果は、下表に示すとおり全項目で目標値を満足した。

表 5-17　施設管理のための日常水質試験結果

水質項目	単位	水質試験結果	放流目標値
ｐＨ	－	6.6	5.0 以上 9.0 以下
ＢＯＤ	mg/l	1.5	15
ＳＳ	mg/l	11.2	30
大腸菌数	CFU/ml	0	800 以下

3) 維持管理業務について

8 月度の運転管理の実績を、表 5-18 に示す。

表 5-18　終末処理場の運転管理実績表（令和 8 年 8 月）

令和　8　年　8　月　運転管理実施表

項目 ＼ 日・曜日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
機器運転	機器点検	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	運転日報	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	汚泥処理・脱水機運転				●			●				●			●				●			●				●			●			
	脱水ケーキ搬出																															
電気点検	電気点検	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	汚水ﾏﾝﾎｰﾙ室ﾌﾗｯｼﾝｸﾞ非常通報装置点検						●						●								●							●				
機械	点検/グリスアップ/清掃 ○ 処理棟各機器 □ 補機室各機器					●							●								●							●				
	スクリーンユニット(スカラベ)点検			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●
	汚水スクリーン点検 し渣脱水機点検						●														●											
	DHSヘッダー管分解清掃			●			●				●			●				●				●			●			●				●
	DHSろ床散水、清掃						●				●			●				●				●			●			●				●
	自動分析計　○ DHSろ床処理水 分解洗浄　□ 生物膜ろ過処理						●								●						●											
	○ DHSろ床排風ダクト清掃 □ 生物ろ過膜槽ｱﾝｽﾗｲﾄ投入			●			●				●		●		●					●												●
	DHSろ床排気ﾌｧﾝ除塵ｽｸﾘｰﾝ点検			●							●							●							●							●
	固形塩素注入器　点検、補充	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
水質分析	平常試験												●							●							●					
	中試験					●																										
	濃縮脱水試験 (月に1回、中試験と重複しない)														●																	
他	安全衛生会議																															●
備考	・濃縮脱水試験は、月1回の実施。蒸発残留物、脱水ケーキ含水率は、脱水時に毎回実施する。 ・DHSろ床散水ヘッダー管分解清掃は、週2回、適宜汚れ具合により実施する。																															

※1：8 月度の脱水ケーキ発生量は 1,637 kgで、住友大阪セメントへの搬出はなし。

※2：その他、脱水機点検、処理棟各機器点検等を実施（別途、8 月作業実施表参照）

4) 機器の点検結果による考察

・31 日、ＤＨＳろ床処理水自動分析計のＤＯが 0mg/ℓになっていたため原因を調査した。分解洗浄、センサー部の交換等を実施したが復旧には至らなかった。現在、製造会社が海外(ＷＴＷ社)であるため代理店であるセントラル科学に問い合わせし、今後の対応を検討中。なお応急対策として、生物膜ろ過槽に設置していた自動分析計をＤＨＳろ床処理水の処理水測定か所に設置しＤＯを測定している。

・5 月 12 日、場内南側に設置されている水銀灯のガラスカバーがポール接続部の腐食により取れかけた状態となっていた。現在、ガラスカバーを撤去し、ブレーカーを落とした状態としている。ＣＰＳでの補修が困難ため、今後、業者による修繕を検討中である。

・管理棟 2 階操作室のエアコンが故障しているが部品供給は既に終了しているため、仮修繕により冷房のみが稼働するようにしている。

・№1、2 のろ過水ポンプグランド部から水漏れが発生している。ポンプ整備または設備改修

が必要。

5) 下水汚泥について

現在、下水汚泥の処分については、市内の住友大阪セメント（以下、「住友」）に委託している。

今年5月に住友から廃掃法の改正に伴い、今後、ＷＤＳシートの都度提出と汚泥の溶出成分試験の実施を要求されており、応じない場合は受け入れが困難となる可能性を示唆されている。

また、現在の汚泥含有率の変更（含水率を上げる）も求められており、令和9年度の契約書に含水率を記載し、それを遵守しない場合、これについても受け入れが困難となる可能性を示唆されていることから、現在、脱水機を調整しながら含水率の変更に取り組んでいるところである。これらのことから、8月 28 日に市と合同で住友の処理施設を視察し、施設及び汚泥の受入れ状況の聞き取りを行った。

なお、今後も市を交えて今年度中の解決を目指して住友と協議を実施していく。

6) エネルギー削減効果

省エネルギー化として、令和 7 年 5 月に三機工業（株）と共同で生物膜ろ過施設の省略化を実施し、電力量の削減に継続的に取り組んでいる。

その電力削減状況を以下に示す。

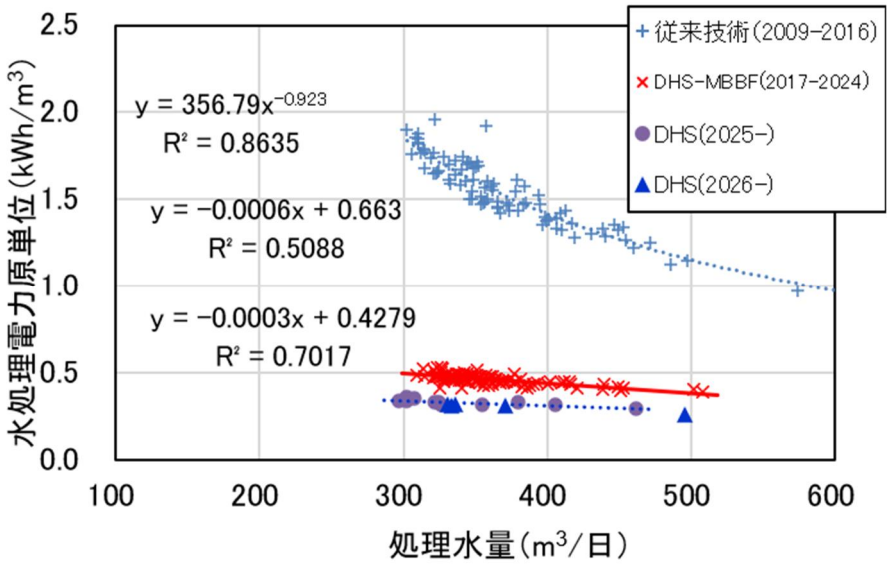
生物膜ろ過を稼働時の、電力原単位の近似式 Y= -0.0006×（当月水量）＋0.663 と、水処理簡略化後の電力原単位として「当月電力量／当月水量」を比較する。

≪8 月度の電力削減率≫

◇簡略化前　＝　-0.0006×330.9+0.663=0.450kWh/m3

◇簡略化後　＝　0.31kWh/m3

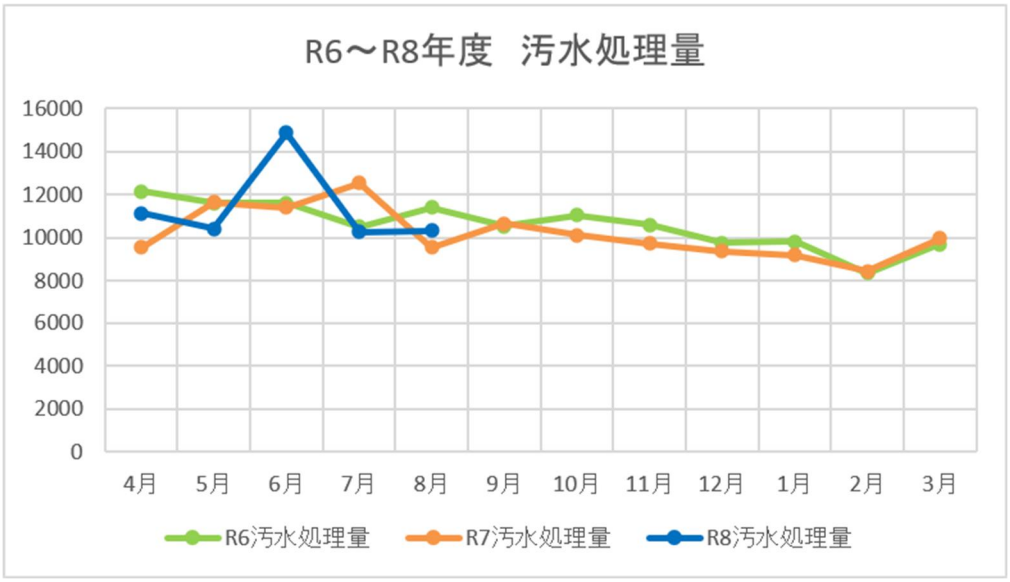
◇削減率　　＝　33.1%削減

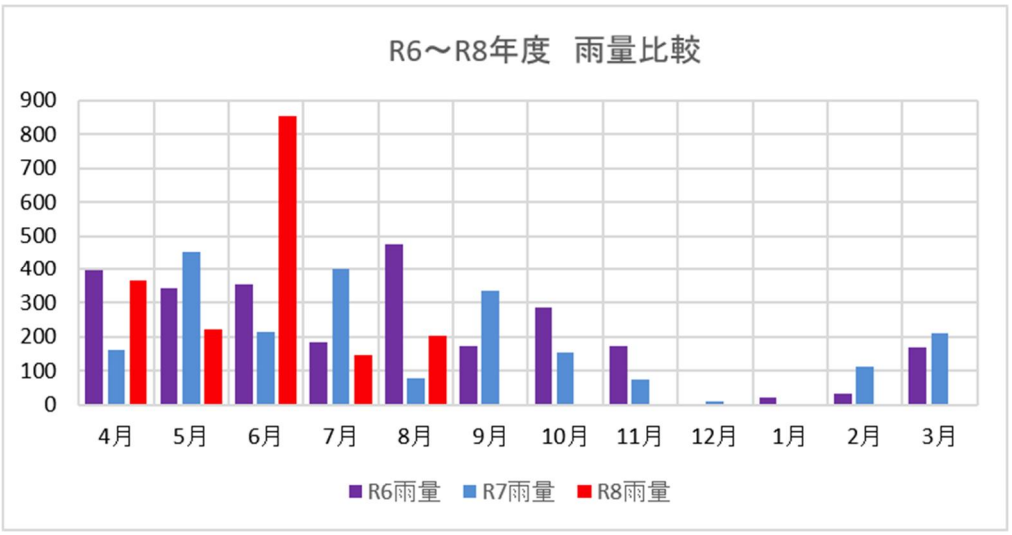


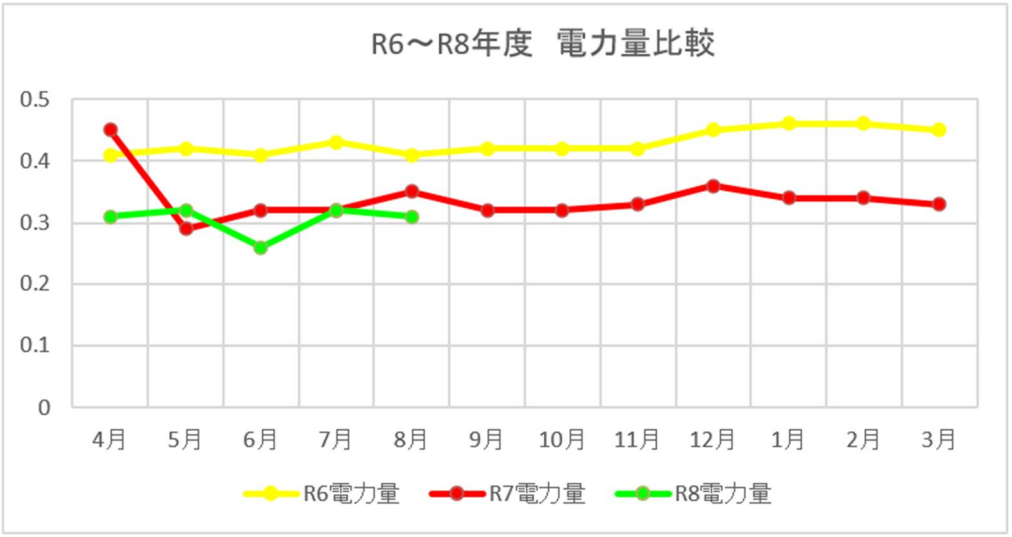
ＤＨＳろ床については、令和 7 年 5 月から生物膜ろ過処理を省略した運用を図っているが、現在、放流水質基準を満足している状況である。

なお、昨年度、三機工業（株）による水処理簡略化試験で、令和 7 年度での電力削減効果（23.6%）及び汚泥発生量の削減効果（30.0%）が確認されたことから、令和 8 年度も引き続き水処理システムの簡略化による運用を実施している。

≪昨年 8 月度との「汚泥処理量」「雨量」「電力量」との比較≫






R6～R8年度　電力量比較
0.5
0.4
0.3
0.2
0.1
0
4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月
1月
2月
3月
R6電力量
R7電力量
R8電力量

これまでの点検結果を踏まえた修繕推奨機器リスト及び過年度の推奨機器修繕履歴一覧を下表に示す。

表 5-19　令和 8 年度修繕推奨機器リスト（終末処理場）

委託業務の名称	令和8年度　須崎市公共下水道施設等運営事業　須崎市終末処理場　修繕推奨項目				2026年9月25日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推　奨　内　容	完了日	備　　考
2021/02	1	B	№1.2ろ過水ポンプ	本体更新　電動機整備		実施は2台のうち1台
	2					
備　　考	**緊急度の判定基準** Ｓ ： 不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの Ａ ： 不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく１年以内を目処に実施を要求するもの Ｂ ： 水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後２～３年以内に実施を要求するもの Ｃ ： 直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、５年程度内に実施を要求するもの					

表 5-20　過年度の推奨機器修繕履歴一覧（終末処理場）

年度	修繕完了月	対象箇所	推　奨　内　容
令和2年度	2020/9	照明配電盤 電力メーター	交換
	2020/11	土壌脱臭ファン	分解整備
	2021/2	DHS散水装置アクリル蓋	購入
	2021/3	№2床排水ポンプ	更新（工事）
令和3年度	2021/4	№1初沈汚泥引抜ポンプ	部品交換
	2021/7	主ﾎﾟﾝﾌﾟ設備他ｼｰｹﾝｻｰﾊﾞｯﾃﾘｰ	交換
	2021/8	ポータブルＤＯ計用電極	交換用電極購入
	2021/8	№1-2汚水ポンプ	引揚点検、予備ポンプとの入替
	2021/8	主ポンプ設備シーケンサー	点検およびCPU基板入替
	2021/9	水処理設備シーケンサー	点検およびCPU基板入替
	2021/10	管理棟消防設備	受信機用バッテリー取替、消火器更新
	2021/10	DHS無停電電源装置	バッテリー、ファン交換
	2021/11	№2初沈汚泥引抜ポンプ	分解整備
	2021/11	終末処理場内	除草および立ち木の伐採
令和4年度	2022/6	電気室配電盤	電力メーター(主変圧器１次・汚泥)交換
	2022/7	精密はかり(分析用)	更新
	2022/9	DO計センサー	センサー部品交換
	2022/10	DO計(本体部)	交換
	2022/10	汚泥供給ポンプ	分解整備
令和5年度	2023/5	№1-1汚水ポンプ	引揚点検・分解整備
	2023/7	№1-1汚水ポンプ	分解整備
	2023/11	中央操作室エアコン	修理
	2024/1	分析用マッフル炉	更新
	2024/3	№1-2汚水ポンプ	引揚点検
	2024/3	汚泥脱水機	脱水機油圧ユニット圧力計(２種)の購入
令和6年度	2024/6	№1-2汚水ポンプ	分解整備
	2024/6	草払い機	背負い型草払い機購入
	2024/7	DHSろ床処理水水質測定器	センサーケーブル購入
	2024/9	卓上多本架遠心機	更新
	2024/9	初沈汚泥引抜ポンプ	整備用消耗部品購入
	2024/12	DHS歩廊(２階)	錆落とし、塗装
令和7年度	2025/6	処理棟誘導灯	取替
	2026/1	№1-1汚水ポンプ	引揚点検・分解整備
	2026/3	管理棟2F脱水機室前部屋	火災警報器取付け

5.4　クリーンセンター横浪

1) 浸出水処理施設の処理水量の状況

8 月度の処理水量は、図 5-18 に示すとおり大きな変動は見られず、5 月以降、減少傾向を示している。（日平均値 119m3、日最大値 160m3）

降水量については、中旬にまとまった降雨が数日間継続したが、上旬と下旬は降雨日も少なく、10mm/日以下の降雨がほとんどであった。

なお、参考までに、処理水量に関しては埋立地内の滞留水と調整槽内に溜まった水量に影響されるため、基本的には降雨量と処理水量に絶対的な相関が無いことに留意が必要。

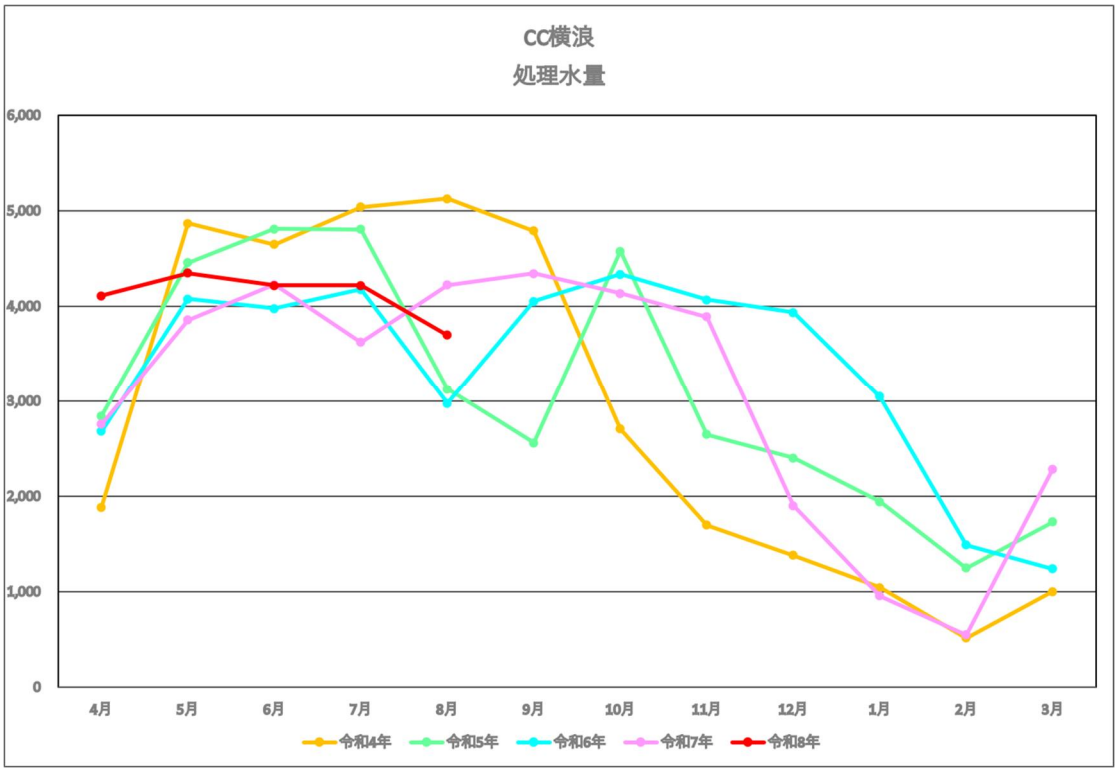


図 5-18　浸出水処理施設の処理水量の推移

2) 浸出水処理施設の放流水質の状況

毎月 1 回の水質検査結果は、**表** 5-21 に示すとおり全項目で基準値を満足している。

表 5-21　浸出水処理施設の放流水質の試験結果

水質項目	単　位	水質試験結果	排水基準値
ｐＨ	－	7.9	5.8 以上 8.6 以下
ＢＯＤ	mg/l	＜ 0.5	20 mg/l 以下
ＣＯＤ	mg/l	3.1	20 mg/l 以下
ＳＳ	mg/l	＜ 1	20 mg/l 以下
Ｔ－Ｎ	mg/l	6.7	20 mg/l 以下

※同時に原水のカルシウム、地下水の塩化物イオン濃度も測定しており、問題のない値となっている。

3) リサイクルプラザの維持管理業務について

8 月度の運転管理実績表を下表に示す。

表 5-22　リサイクルプラザ 運転管理実績表（令和 8 年 8 月）

令和　8　年　8　月　　運転管理実施表

項目	日・曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
機器運転	運転日報			●	●	●	●	●			●		●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●
	機器始業前点検			●	●	●	●	●			●		●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●
	破砕機運転			●	●	●	●				●		●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●
	不燃ごみ処理			●	●	●	●	●			●		●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●
	資源ごみ（瓶・缶・PET）処理			●	●	●	●	●			●		●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●
埋立	敷き均し、転圧			●		●	●				●											●			●	●						
	覆土受入																															
水質分析	水質分析採水																				●											
その他	場内外清掃			●	●	●	●	●			●		●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●	●			●
	場内外除草																															
	未取集ごみ回収			●															●													
	安全衛生会議																															●

・水質分析採水日　8月20日

4) リサイクルプラザの点検結果による考察

・6 日、制御盤リレーの動作不良が発生し、カナデビアへ状況確認を依頼。
・7 日、制御盤リレーの動作不良により運転停止。カナデビアによる状況確認の結果、ＡＣ電源の配線取り付け不良が原因と判明し、カナデビアが修理した。
・12 日、電気定期点検の実施（四国電気保安協会）
・13 日、インゴットの搬出（田中石灰）
・14 日、28 日、施設内清掃を実施
・20 日、白ビンの搬出（田中石灰）
・25 日、選別機の減速機のオイル交換を実施
・27 日、ペットボトルの搬出（遠東石塚グリーンペット）
・31 日、色ビンの搬出（(株）タカハシ）
・31 日、アルミ選別機のコンベア内部の点検・清掃を実施し、異常は確認されなかった。

これまでの点検結果を踏まえた修繕推奨機器リスト及び過年度の推奨機器修繕履歴一覧を下表に示す。

表 5-23　令和 8 年度修繕推奨機器リスト（リサイクルプラザ）

委託業務の名称	令和8年度　須崎市クリーンセンター横浪運転維持管理等包括的民間委託業務 リサイクルプラザ　修繕推奨項目					2026年9月25日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推　奨　内　容	完了日	備　　考	
2022/01	1	A	選別スクリーン	パッチ当補修		一部更新中(ふるい網のみ)　老朽化（腐食等)更新予定	
2022/01	2	A	地下床排ポンプ吐出管	配管サポート追加		吐出管サポート不足	
2022/01	3	A	地下資源ゴミ供給コンベヤピット	ダクト吸込口更新		吸込ダクト入口腐食	
2022/01	4	A	処理水・汚泥系	配管サポート追加		床排水ポンプ配管サポート不足	
2024/06	5	A	破砕機～集塵機ﾗｲﾝﾀﾞｸﾄ	ダクト更新		腐食、穴あき等	
2022/01	6	B	資源ごみ受入ホッパ	腐食部補修、塗装		内面ゴムライニング破損等	
2022/01	7	B	No.2破砕物コンベヤ	底面パネル更新、点検口パッキン設置		底面パネル更新工事中	
2022/01	8	B	バグフィルタ	外面塗装補修		天板腐食等	
	9						
備　　考	**緊急度の判定基準** Ｓ ： 不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの Ａ ： 不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく１年以内を目処に実施を要求するもの Ｂ ： 水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後２～３年以内に実施を要求するもの Ｃ ： 直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、５年程度内に実施を要求するもの						

表 5-24　過年度の推奨機器修繕履歴一覧（リサイクルプラザ）

年度	修繕完了月	対象箇所	推　奨　内　容
令和4年度	2022/10	空気圧縮機（ｺﾝﾌﾟﾚｯｻｰ）	更新
	2022/10	ｴｱﾄﾞﾗｲﾔｰ	更新
	2022/11	１階東側ｼｬｯﾀｰ	取替
	2023/3	選別機	駆動部ｽﾗｽﾄﾛｰﾗｰ更新
令和5年度	2024/3	低圧配電設備（低圧動力盤）	ｲﾝﾊﾞｰﾀｰ更新
令和6年度	2025/3	不燃ごみ供給ｺﾝﾍﾞｱ	ﾁｪｰﾝ、ｴﾌﾟﾛﾝ更新
	2025/3	不燃ごみ用磁選機	ﾍﾞﾙﾄ更新
	2025/3	不燃ごみ用アルミ選別機	Ｖﾍﾞﾙﾄ、ﾌﾟｰﾘｰ更新
	2025/3	不燃物貯留ﾊﾞﾝｶ	ｼｭｰﾄ更新、集塵ﾀﾞｸﾄ流用
	2025/3	２Ｆ選別室ﾊﾞｸﾞﾌｨﾙﾀｰ	一部更新（ｽｸﾘｭｰｺﾝﾍﾞｱ・ろ布・ﾀﾞｽﾄ缶）
	2025/3	不燃ｺﾞﾐ受入ﾎｯﾊﾟｰ	腐食部補修
	2025/3	破砕機	歩廊ﾁｪｯｶｰﾌﾟﾚｰﾄ、内部ｺﾞﾑﾗｲﾆﾝｸﾞ、ﾊﾝﾏ等更新
	2025/3	選別スクリーン	パッチ当補修
	2025/3	底面パネル更新、点検口パッキン設置	底面パネル更新工事中
令和7年度	2025/10	スチール缶圧縮機動力操作盤	PLC更新
	2025/10	アルミ缶圧縮機動力操作盤	PLC更新
	2025/10	給水ポンプユニット	更新
	2025/10	資源受入れC/V減速機	更新
	2025/10	手選別受入れC/V減速機	更新
	2025/10	スチール缶圧縮機	シリンダーオーバーホール等更新
	2025/10	アルミ缶圧縮機	シリンダーオーバーホール等更新
	2025/10	PETボトル減容機	油圧装置、押込装置、駆動部更新
	2025/10	カン類用磁選機	ベルト更新
	2025/10	手選別コンベヤ	ベルト、アルミシュート更新等
	2025/10	その他プラスチック減容機	軸受更新
	2025/10	資源ゴミ供給コンベヤ	底面補修、シュート部更新

5) 浸出水処理施設の維持管理業務について

8 月度の運転管理の実績表を下表に示す。

表 5-25　浸出水処理施設運転管理実績表（令和 8 年 8 月）

令和　8　年　8　月　　運転管理実施表

	日・曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	項目	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
機器運転	運転日誌			●		●		●			●		●	●	●			●		●		●			●		●		●			●
	機器点検日誌			●							●							●							●							●
	第一モニタリング井戸ポンプ自動運転　開始			●							●							●							●							●
	第一モニタリング井戸ポンプ自動運転　停止							●							●							●							●			
	第一凝集沈殿槽汚泥引抜ポンプ手動運転(5分)			●							●							●							●							●
	機器切替																								●							
	非常放流各弁開閉(遮断弁・仕切弁・調整槽上部			●																												
	固形塩素注入器　点検、補充			●							●							●				●			●				●			●
	凝集助剤溶解装置ストレーナ分解清掃					●							●																●			
水質分析	水質分析週報							●																								
	水質分析月報																			●												
	pH計点検															●												●				
	第一混和槽他pH計洗浄			●		●					●																●					
その他	遮水シート確認			●		●		●			●		●	●	●			●		●		●			●		●		●			●
	汚泥貯留槽水抜き					●							●																			
	場内外清掃			●		●		●			●		●		●			●		●		●			●		●		●			●
	場内外草刈																															
	東洋技研 採水　8月　20日																															

6)　浸出水処理施設の点検結果による考察

・13 日、№1 凝集剤注入ポンプの流量が 2 mℓ/分から 0 mℓ/分に低下していたため分解洗浄及びボールバルブ、ダイアフラム、吸込側ブレードホースの新規交換を行った。部品交換後は正常な動作を確認している。

・昨年の 11 月 12 日、上流側モニタリング井及び工業計器の現地調査を実施した。ポンプは 20 年以上経過し経年劣化で故障しており、ＥＣ計及びｐＨ計も正常に測定ができない状況であり、早期の更新整備を推奨する。

・第一工程の撹拌機、掻寄機の減速機が機械寿命を経過していると考えられる。いずれの機器も故障すると水処理ができなくなるため計画的更新が望まれる。

・場内 6 か所の現場ｐＨ計（表示部・変換器）の老朽化が顕著で、これまで一部の部品を除いて更新履歴は無いが適正な水処理を行う上で重要な機器であり、順次更新していくことを推奨する。

・№1～№3 曝気ブロワの整備履歴はあるが、現状、ハウジングやローター等の摩耗進行が

推測されることから更新時期と判断され、順次更新していくことを推奨する。

・No.1 移送ポンプは前回更新より 8 年以上が経過している。水処理に係る重要な機器のため故障前の更新を推奨する。

総合的な考察として、浸出水処理が停止した場合、状況によっては復旧作業に長時間を要することから不具合を生じている機器の早期更新や整備等の修繕対応を望む。

点検結果を踏まえて、修繕推奨機器リスト及び過年度の推奨機器修繕履歴一覧を下表に示す。

表 5-26　令和 8 年度修繕推奨機器リスト（浸出水処理施設）

委託業務の名称	令和8年度　須崎市クリーンセンター横浪運転維持管理等包括的民間委託業務　修繕推奨項目					2026年9月25日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推　奨　内　容	完了日	備　　考	
2023/11	1	B	第一各槽撹拌機減速機	更新		凝集槽・中和槽	
2023/11	2	B	第一凝沈掻寄機減速機	更新			
2022/10	3	B	現場pH計	更新		表示部・変換器　計6箇所	
2023/11	4	B	No.1～3曝気ブロワ	更新			
2023/11	5	B	No.1移送ポンプ	更新			
2025/11	6	C	モニタリング井	更新		モニタリングポンプ・EC計・pH計	
	7						
備　　考	**緊急度の判定基準** Ｓ ： 不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの Ａ ： 不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく１年以内を目処に実施を要求するもの Ｂ ： 水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後２～３年以内に実施を要求するもの Ｃ ： 直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、５年程度内に実施を要求するもの						

表 5-27　過年度の推奨機器修繕履歴一覧（浸出水処理施設）

年度	修繕完了月	対象箇所	推　奨　内　容
令和2年度	2021/2	№2ろ過原水	更新
	2021/2	№1第一調整槽水中撹拌機	更新
	2021/2	プラント用水給水ユニットポンプ	更新
	2021/2	№2ばっ気ブロワ	整備
令和3年度	2021/5	第一凝沈～サクションホース	第一凝集沈殿槽仮設配管更新
	2021/9	№1硫酸注入ポンプ	更新
	2021/9	№2原水ポンプ	更新
	2022/3	脱窒槽撹拌機	更新
	2022/3	再利用水給水ユニット	更新
	2022/3	逆洗ポンプ	更新
	2022/3	空洗ブロワ	分解整備
令和4年度	2022/5	砂ろ過塔流出弁	交換
	2022/5	ﾓﾆﾀﾘﾝｸﾞ井戸ﾎﾟﾝﾌﾟ砂取器	交換
	2022/10	№2原水ポンプ	更新
	2022/12	再利用水配管脱落部	補修
	2023/3	コンプレッサー	分解整備
	2023/3	除湿器	更新
	2023/3	№1第二調整槽水中撹拌機	更新
	2023/3	砂ろ過塔電磁弁/弁体	交換
	2023/3	活性炭塔電磁弁/弁体	交換
	2023/3	水槽内フリクトスイッチ	交換
令和5年度	2023/4	遮水シート漏水検知システム	機能診断（機器作動状況点検）
	2023/7	床排水ポンプ	更新
	2023/9	薬品注入配管	更新
	2023/10	№2第一調整槽水中撹拌機	更新
	2024/2	日報作成装置	不良箇所修理（システム更新）
	2024/2	無停電電源装置	更新
令和6年度	2024/4	給水ユニット受水槽	更新
	2024/6	№1原水ポンプ	更新（設置）
	2024/6	原水ポンプ着脱装置	更新
	2024/7	№1.2凝集剤注入ポンプ	更新
	2024/9	№1第一凝沈汚泥引抜ポンプ	分解整備
	2025/3	第一凝沈汚泥引抜配管	一部更新（仮設ｻｸｼｮﾝﾎｰｽ取り回し変更）
令和7年度	2025/6	苛性ｿｰﾀﾞ注入ﾎﾟﾝﾌﾟ（計5台）	更新（ポンプ本体・ホース・安全弁等）
	2025/11	№1第三調整槽水中撹拌機	更新
	2025/12	№2移送ポンプ	更新
	2026/2	汚水計量槽、配管	更新
	2026/2	№2凝集助剤注入ポンプ	更新
	2026/2	№1・2返送ポンプ仕切弁	**交換**
	2026/3	第一混和槽撹拌機減速機	更新
	2026/4	第二混和槽撹拌機減速機	更新

5.5　漁業集落排水処理施設

1) 8 月度の保守点検について

要求水準書に基づき、池ノ浦地区、白浜地区、蜂ヶ尻地区、中ノ島地区の 4 地区は 8 月 1 日、15 日及び 29 日、戸島地区は 29 日に保守点検を実施した。

【要求水準書の浄化槽の主な点検項目（毎月）】
- 浄化槽の維持管理（水質管理、機械管理、配管管理）
- 浄化槽への薬剤投入
- 中継ポンプ場の維持管理
- 機器消耗品、油脂の管理

8 月度の点検結果については、表 5-28 のとおり各処理施設の水質項目は全て適正であった。

また、電流値については表 5-29 で示すとおり、戸島地区（No.2 原水ポンプ、No.1 中継ポンプ）以外は問題のない値であった。

表 5-28　点検結果表

放流水　透視度　0～30cm　　（適正値　20cm以上）

透視度(cm)	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中の島	戸島
8月 1日	25	30	30	30	－
8月 15日	25	30	30	30	－
8月 29日	25	30	30	30	30

曝気槽内の溶存酸素(DO)　mg/L　　（1.0mg/L以上で〇表記）

溶存酸素(DO)	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中の島	戸島
8月 1日	〇	〇	〇	〇	－
8月 15日	〇	〇	〇	〇	－
8月 29日	〇	〇	〇	〇	〇

消毒薬(トリクロロイソシアヌール酸)　kg

消毒薬　kg	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中の島	戸島
8月 1日	有	有	有	有	－
8月 15日	有	有	有	有	－
8月 29日	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5

放流水　pH　　（適正値　5.8～8.3）

pH	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中の島	戸島
8月 1日	6.8	6.9	6.7	7.1	－
8月 15日	6.8	6.7	6.5	6.6	－
8月 29日	6.9	6.7	6.5	6.8	6.7

表 5-29　電流値の測定結果（A）

	測定日	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中の島	戸島
原水ポンプ定格電流値		4.0	2.1	2.3	2.6	2.3
原水ポンプ No.1	1日	2.4	1.8	1.6	2.2	－
	15日	2.4	1.8	1.6	2.2	－
	29日	2.4	1.8	1.6	2.2	1.8
原水ポンプ No.2	1日	2.4	1.8	1.6	2.2	－
	15日	2.4	1.8	1.6	2.2	－
	29日	2.4	1.8	1.6	2.2	1.8
調整ポンプ定格電流値		2.2	1.5	1.2	1.7	1.3
調整ポンプ No.1	1日	1.4	1.0	1.0	1.0	－
	15日	1.4	1.0	1.0	1.0	－
	29日	1.4	1.0	1.0	1.0	1.0
調整ポンプ No.2	1日	1.6	1.0	1.0	1.0	－
	15日	1.6	1.0	1.0	1.0	－
	29日	1.6	1.0	1.0	1.0	1.0
放流ポンプ定格電流値		6.4	1.6	1.6	1.7	1.6
放流ポンプ No.1	1日	5.1	1.2	1.2	1.0	－
	15日	5.1	1.2	1.2	1.0	－
	29日	5.1	1.2	1.2	1.0	1.2
放流ポンプ No.2	1日	6.0	1.2	1.2	1.0	－
	15日	6.0	1.2	1.2	1.0	－
	29日	6.0	1.2	1.2	1.0	1.2
中継ポンプ定格電流値		4.0	－	5.8	6.8	6.8
中継ポンプ No.1	1日	3.2		5.6	5.7	不具合
	15日	3.2		5.8	5.7	不具合
	29日	3.2		5.8	5.7	不具合
中継ポンプ No.2	1日	3.2		5.6	5.7	－
	15日	3.2		5.8	5.7	－
	29日	3.2		5.8	5.7	5.5
ばっ気槽ﾌﾞﾛｱｰ定格電流値		8.0	3.0	6.0	6.0	3.0
ばっ気槽ブロアー No.1	1日	7.9	1.8	3.5	3.4	－
	15日	7.9	1.8	3.5	3.4	－
	29日	7.9	1.8	3.5	3.4	1.8
ばっ気槽ブロアー No.2	1日	7.9	1.8	3.5	3.4	－
	15日	7.9	1.8	3.5	3.4	－
	29日	7.9	1.8	3.5	3.4	1.8
調整ブロアー 定格電流値		6.0	1.6	1.8	1.8	1.6
調整ブロアー	1日	－	－	1.2	1.6	－
	15日	－	－	1.2	1.6	－
	29日	－	－	1.2	1.7	－

2) 機器の点検結果による考察

・29 日、戸島地区の№2 原水ポンプの更新工事を実施した。

・29 日、戸島地区の点検時に№1 中継ポンプの不具合を発見した。また原水ポンプ槽及び調整ポンプ槽のフロートスイッチに電気ケーブル硬化による経年劣化が確認された。

各処理施設の点検及び故障による修繕推奨機器リストを表 5-30 に、また過年度の推奨機器修繕履歴一覧を**表** 5-31 に示す。

表 5-30　令和 8 年度修繕推奨機器リスト（漁業集落排水処理施設）

委託業務の名称	令和8年度　須崎市漁業集落排水処理施設包括的民間委託業務　修繕推奨項目				2026年9月25日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推　奨　内　容	完了日	備　　考
2022/12	1	B	各処理施設現場盤	処理場制御盤内豆電球交換		動作不良（老朽化）
2024/4	2	S	蜂ヶ尻地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋		落下の恐れ（老朽化）
2024/4	3	S	戸島地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋		落下の恐れ（老朽化）
2025/4	4	S	白浜処理施設	処理施設上部維持管理用チェッカープレート		落下の恐れ（老朽化）
備　　考	**緊急度の判定基準** Ｓ　：　不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの Ａ　：　不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく１年以内を目処に実施を要求するもの Ｂ　：　水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後２～３年以内に実施を要求するもの Ｃ　：　直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、５年程度内に実施を要求するもの					

表 5-31　過年度の推奨機器修繕履歴一覧（漁業集落排水処理施設）

年度	修繕完了月	対象箇所	推　奨　内　容
令和2年度	2020/4	白浜地区処理施設	放流ポンプ、フロートスイッチ交換
	2021/1	蜂ヶ尻地区処理施設	フロートスイッチ交換
令和3年度	2021/5	戸島地区中継ポンプ場	フロートスイッチ交換
	2021/10	池ノ浦処理施設	電線ケーブル配管更新
	2021/11	白浜処理施設	№1ブロワー交換
	2021/12	中ノ島地区中継ポンプ場	フロートスイッチ交換
	2021/12	池ノ浦処理施設	ブロワーオーバーホール、原水槽フロートスイッチ交換
	2022/1	中ノ島地区処理施設	配管修繕
令和4年度	2022/5	戸島地区処理施設	ブロワータイマースイッチ交換
	2022/7	蜂ヶ尻地区処理施設	マンホールポンプフロートスイッチ交換
	2022/9	中ノ島地区処理施設	処理施設横洗い場水栓交換
	2023/3	戸島地区中継ポンプ場	ポンプ本体
令和5年度	2023/4	池ノ浦地区処理施設	操作電源ブレーカー自動通報装置取付
	2023/6	白浜地区処理施設	原水槽ポンプ交換
	2023/6	蜂ヶ尻地区処理施設	流量調整槽フロートスイッチ交換
	2023/7	中ノ島地区処理施設	操作室ドア交換
	2023/7	白浜地区処理施設	原水槽フロートスイッチ交換
	2023/10	中ノ島地区処理施設	公衆トイレ電灯用タイマーウォッチ交換
	2024/1	池ノ浦地区処理施設	ブロワーマグネットスイッチ交換
令和6年度	2024/5	中ノ島地区処理施設	パトライト修理
	2024/8	蜂ヶ尻地区処理施設	パトライト修理
	2024/9	戸島地区処理施設	放流槽フロートスイッチ交換
	2024/9	白浜地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋交換
	2024/9	中ノ島地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋
令和7年度	2025/4	池ノ浦地区処理施設	マンホールポンプ用制御機器
	2025/6	白浜処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋
	2025/7	池ノ浦地区処理施設	処理施設内雑木伐採
	2026/1	蜂ヶ尻地区処理施設	No.1ブロワ更新

5.6　雨水ポンプ場

1) 8 月度の保守点検について

各雨水ポンプ場の保守点検は要求水準書に基づいて実施した。点検の内容は、表 5-32 のとおりである。

表 5-32　点検実施日

機場名	月点検	週点検	週点検	補機点検
大間ポンプ場	24日	12日	28日	6日
公共ポンプ場	28日	6日	24日	12日
須崎ポンプ場	5日	10日	27日	14日
西部ポンプ場	10日	5日	14日	27日
浜町ポンプ場	4日			

表 5-33　各ポンプ場燃料貯蔵状況

貯蔵量 / 機場名	貯蔵容量		7月				8月(今月)			燃料増減(L)
	屋内タンク(L)	屋外タンク(L)	屋内タンク(L)	屋外タンク(L)	総　量(L)	給油量(L)	屋内タンク(L)	屋外タンク(L)	総　量(L)	運転時間(h)
										計測日
大間ポンプ場	800	10,000	650	9,500	10,150	0	620	9,500	10,120	-30
										0.9
										8月28日
公共ポンプ場	1,000×2	20,000	1420	8,400	9,820	0	1560	8,200	9,760	-60
										2.2
										8月28日
須崎ポンプ場	800	10,000	570	9,400	9,970	0	520	9,300	9,820	-150
										8.1
										8月28日
西部ポンプ場	900	5,000	750	3,600	4,350	0	600	3,600	4,200	-150
										6.5
										8月28日
浜町ポンプ場（自家発電機）	390		358			0	358			0
										0.0
										8月4日
					合計	0				

＊ 燃料増減は、各ポンプ場最終点検時の屋外燃料タンク増減量の数値です。 黒―増 赤－減

2)修繕推奨項目表

8 月度の点検結果に基づいて作成した修繕推奨機器リストを表 5-34 に、過年度の推奨機器修繕履歴を次ページの表 5-35 に示す。

表 5-34　令和 8 年度修繕推奨機器リスト（各雨水ポンプ場）

変更箇所

委託業務の名称	令和８年度　須崎市雨水ポンプ場点検業務 修繕推奨項目						2026年9月25日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	ポンプ場名	対象箇所	推　奨　内　容	完了日	備　　考	
2020/4	1	B	大間ポンプ場	原動機	燃料噴射ポンプの調整		No.3排気温度のバランス不良	
2023/4	2	C		吐出弁	グリス交換		No.2開時、異音	
2020/4	3	B		放流ゲート	放流ゲートプルボックスの修繕		腐食、破損	
2020/4	4	B		冷却水ポンプ	ポンプ更新		絶縁抵抗測定値 No.1 100MΩ No.2 0.3MΩ No.3 70MΩ	
2020/4	5	B		床排水ポンプ	ポンプ更新		絶縁が低下　No.1 30MΩ No.2 20MΩ	
2025/9	6	A		燃料タンク小出し槽	リミットスイッチ交換	令和8年5月27日	油面異常低下の信号接点不良	
2026/6	7	A		空気槽	交換		No.2空気入口バルブ固着	
2020/4	8	B	公共ポンプ場	原動機	燃料噴射ポンプの調整		No.3排気温度のバランス不良	
2020/4	9	B			分解整備		No.2・3温調弁固着	
2020/4	10	B		吐出弁	新規水位計の設置		吐出井水位計故障	
2020/4	11	B		放流ゲート	修理		No.1・2放流ゲート故障	
2023/4	12	A		ポンプ	修理		No.1電動ポンプ軸受部、水漏れ・錆多し	
2020/4	13	B			修理		No.2電動ポンプ軸受部、錆多し	
2020/4	14	B		空気槽	修理		No.3空気槽ドレン抜き弁固着	
2020/4	15	C		冷却水ポンプ	ポンプ更新		絶縁抵抗測定値 No.3 25MΩ No.4 8MΩ 予備20MΩ	
2024/11	16	S		建屋	修繕	令和8年8月	ホッパー棟扉破損	
2026/7	17	A		高架水槽	修繕		フロートスイッチ故障	
2020/4	18	B	須崎ポンプ場	外部設備	塗装（取替）の必要		除塵機チェーン発錆	
2020/4	19	B		放流ゲート	修繕		故障　動作不良	
2020/4	20	C		吐出弁	グリス交換		No.2運転時、異音	
2023/4	21	S		沈砂掻揚機	既設撤去、更新		No.1チェーン破断一部脱落しており運転不能	
2023/4	22	S			更新		No.2チェーン連結ピン１本切断しており運転不能	
2023/4	23	S		自家発電機	修繕	令和8年5月25日	基盤不良	
2026/7	24	S		電気関係	電気関係		No.1水位計故障	
2020/4	25	C	西部ポンプ場	吐出弁	グリス交換		No.4運転時、異音あり	
2020/4	26	B		原動機	分解整備		No.1・3温調弁固着あり	
2020/4	27	B			交換		No.2給気圧計故障	
2020/4	28	B			交換		No.3温度計故障あり	
2020/4	29	B		減速機	交換		No.2減速機油温計故障あり	
2020/4	30	B		電気関係	電気関係		電気室１号制水扉開度指示計故障あり	
2020/4	31	B		流入ゲート	整備		No.2流入ゲート開動作時に過トルク検知あり	
2020/4	32	B		沈砂掻揚機	整備		２号水中軸上下用故障ランプ点灯、砂堆積の疑いあり	
2020/4	33	C		天井水銀灯	交換		２灯点灯せず	
2020/4	34	B		沈砂水平搬出機	交換		現場盤、電流計故障あり	
2023/4	35	S		No.1沈砂掻揚機	土砂撤去後調査		No.1沈砂掻揚機動作不良	
2023/4	36	S		No.2沈砂掻揚機	土砂撤去後調査		No.2沈砂掻揚機動作不良	
2026/5	37	A		原動機	交換	令和8年7月10日	No.4エンジン減圧弁不良	
2024/11	38	S	浜町ポンプ場	吐出配管	修繕		吐出配管腐食により漏水	

備　考

緊急度の判定基準

Ｓ　：　故障、不具合発生等によりポンプの運転に支障あり　緊急に交換、整備、修繕を要する
Ａ　：　ポンプの運転には直ちに支障は無いが早めに交換、整備、修繕を要する
Ｂ　：　経年劣化等により部分交換、分解整備が必要なもの
Ｃ　：　経年劣化等により部分交換、分解整備を推奨するもの

表 5-35　過年度の推奨機器修繕履歴一覧（雨水ポンプ場）

年度	修繕完了月	ポンプ場名	対象箇所	推　奨　内　容
令和2年度	2020/5	公共ポンプ場	地下タンク	漏水箇所修繕
	2021/1	須崎ポンプ場	冷却水ポンプ	交換No.2バルブハンドル
令和3年度	2021/11	公共ポンプ場	冷却水ポンプ	点検整備、No.3逆止弁交換
	2021/11	公共ポンプ場	No.4エンジン	分解整備、交換
	2022/2	公共ポンプ場	冷却水ポンプ	点検整備、No.3逆止弁交換
	2022/2	公共ポンプ場	No.3エンジン	交換
	2022/3	西部ポンプ場	No.2エンジン	始動空気配管修繕
令和4年度	2022/5	公共ポンプ場	エンジン、減速機	更新
	2022/7	大間ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	公共ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	須崎ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	西部ポンプ場	No.2エンジン	始動空気配管修繕
	2022/7	西部ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	浜町ポンプ場	消火器	交換
	2022/11	須崎ポンプ場	原動機	No.2温調弁分解整備
	2022/11	須崎ポンプ場	原動機	No.2過給機吸込フィルター交換
	2023/1	大間ポンプ場	空気圧縮機	分解整備
令和5年度	2023/7	大間ポンプ場	No.1主ポンプ	冷却水電磁弁交換
	2023/9	西部ポンプ場	No.1～4減速機	潤滑油交換
	2023/10	西部ポンプ場	No.1～4原動機	潤滑油交換
	2023/11	浜町ポンプ場	電気関係	UPS交換
	2024/3	西部ポンプ場	床排水ポンプ	交換
	2024/3	西部ポンプ場	No.3冷却水ポンプ	交換
	2024/3	公共ポンプ場	No.1高架揚水ポンプ	交換
	2024/3	須崎ポンプ場	常時排水ポンプ	交換
令和6年度	2024/5	須崎ポンプ場	No.1除塵機	レーキ交換
	2024/6	西部ポンプ場	減圧水槽レベルスイッチ	交換
	2024/6	西部ポンプ場	No.2原動機冷却水弁	交換
	2024/6	須崎ポンプ場	No.1・2空気圧縮機	交換
	2024/6	公共ポンプ場	No.2ポンプ井水位計	交換
	2024/7	大間ポンプ場	No.2エンジン起動用電磁弁	交換
	2024/7	大間ポンプ場	No.3エンジン起動用電磁弁	交換
	2024/9	浜町ポンプ場	吐出配管	修繕
	2024/9	西部ポンプ場	常時排水ポンプ	交換
	2024/11	西部ポンプ場	No.4原動機冷却水弁	交換
	2025/3	公共ポンプ場	冷却水配管	交換
	2025/3	公共ポンプ場	燃料配管	交換
令和7年度	2025/5	西部ポンプ場	操作盤	リレー交換
	2025/7	須崎ポンプ場	常時排水ポンプ	交換
	2026/1	公共ポンプ場	ミニUPSバッテリー	交換
	2026/1	須崎ポンプ場	No.2エンジン始動弁	修繕
	2026/3	浜町ポンプ場	自家発バッテリー	交換

■次回会議日程

次回のすさき家パートナー会議（ 9月度 ）を示した。